滿洲日報
二月十二日發行

號外發行

十二日午前聯盟の報告及勸告案起草完了に關する號外を發行し全讀者に配布いたしました

最後の破局に突進する聯盟

報告勸告案起草完了

米露も實行監視委員會に參加

明日十九國委員會へ

【ジュネーヴ十一日發】規約第十五條第四項に基く報告及び勸告案の全部に亘つて完結を見るべく期待された起草委員會は本日午後三時三十八分(滿洲時間午後十時三十八分)開會し三時間に亘つて審議した結果**報告及び勸告案全部の起草を完了**し午後六時半散會した、同委員會は報告後これが實行を監視すべき委員會に**代表を出席せしむる國は總會これを指名すべく右委員會には米露兩國を含む**べきことをも決定した、起草委員會はかくてその任務を終つたので十三日午前十時半(滿洲時間午後五時半)から**十九國委員會を開會して右報告及び勸告案を審議採擇する**ことゝなつた

決定した勸告案內容

【東京特電十二日發】九國起草委員會は昨日規約十五條四項に基づく勸告案を大體次の如く決定十三日午前十時半より開會の十九國委員會に附議することになつた

第一、リットン報告第九章十原則を採擇

第二、勸告實行の手續を完了するための機關として監視委員會卽ち交渉委員會を設置すること

第三、交渉委員會は紛爭當事國に協力を與へ十原則によつて解決を計ることを任務とし勸告實行に關する報告を適時事務總長に提出する

第四、交渉委員會の構成に付いては九國起草委員會で最終的決定をなす能はず十九國委員會で決定するが九國起草委員會は交渉委員會へ米露兩國を招請することを希望する

第五、勸告の內容に付き疑義を生じたる場合は總會が解釋を下す

第六、聯盟參加國は滿洲國不承認の原則を完全ならしむるため滿洲國との不協力原則を實行する、但し不協力(ノン・コウパレイション)なる文字は使用せずその觀念を書き現はして居る

新調查團を組織

滿洲を再調查する

【ジュネーヴ十一日發】事務局最高筋より聽聞するに、第四項勸告に依り設けられる交渉委員會若くは建言會議の本部は必ずしもジュネーヴに置かずロンドンあたりに設けられると云はれてゐる、然し任務遂行に就いてはリットン報告を基礎とするもの、調查團調查以後の極東特に滿洲國の事態に大なる變化を生じてゐることは均しく認められるところで單なる各國領事の報告等を基礎として論議するは任務遂行に基礎不充分の誹りを免れ難きを以てリットン調查團に匹敵すべき新調查團を組織し滿洲國に派遣研究せしむるのみならず支那本部の調查をもなさしめリットン報告の結論に對する報告書修正をなさしめ以て勸告內容の具體化決定材料とする要ありとの意見有力化し交渉委員會成立の後その最初の仕事として新調查團が長期に亘りリットン調查團に優る綿密な調查をなさしむることにならうと觀測してゐる、なほ十一日の九國起草委員會々議の結果起草を完了した和協委員會の構成及び權限に關する最終的細目規定の決定を除く報告書第四部勸告書は全文四頁より成りその要旨は左の如くである

一、勸告案は聯盟規約、ケロッグ不戰條約、九國條約、一九三一年十二月十日の理事會に於けるブリアン氏の宣言一九三二年三月十一日の總會決議及びリットン報告書を基礎とするものなることを明記す

一、リットン報告書第九章第七項滿洲の自治並に滿洲に於ける日本の特殊權益に言及した後兩當事國に對し總會の任命する國際委員會の協力に依り紛爭解決のため交渉を開始すべきことを慫慂する

一、右國際委員會は總會これを任命し非聯盟國からもケロッグ不戰條約及び九國條約の署名國をも招請する、但しこの委員會の構成は總會の決定に俟つこと、(イ)起草委員會では最終決定に至らず委員は十二國代表を最大限とする(ロ)主として極東に利害關係のある諸國を以て構成す(ハ)右委員會參加國の外交代表に對して協力を求めることあるべし等の諸點を決定したに止つた

一、右交渉が停頓狀態に陷り交渉成立の見込み無き場合は總會にこれを報告する

一、事務總長は報告書採擇後一ケ月以內に交渉委員會を任命する

一、聯盟國は以上勸告案の修正と矛盾する行動は一切執らざるべきことを約し滿洲における現政權不承認の政策を繼續する

米艦隊太平洋滯留

時節がら意味深長

わが海軍當局の見解

【東京十二日發】米國政府が大西洋艦隊を更に明年七月迄太平洋に滯留せしめる旨發表したに對し我海軍當局は左の如き見解を抱いてゐる

僅か四十萬ドル許りの經費を節約するため大西洋艦隊を滯留せしむと云ふがこれをその儘信ずるものは一人もあるまい、聯盟に於ける日本對聯盟の極めてデリケートな時に特に發表したところに重大な意義があると思ふ、併し我當局はその爲めに決して狼狽もせず憤慨もせず冷靜に注視するのみだ

報告書を表決すべき

最終總會は廿一日頃

制裁規定適用は不能

【ジュネーヴ十一日發】第十五條四項に基く報告書を表決に附する最終總會は起草委員會の議事進捗の歩調から見て來週中に開くことは困難で二十一日說が有力となつて居る、總會はこれを二回に割らず一回で一、二日續けると云はれてゐるが、日本代表としては勸告案の內容次第で右總會で重大決意を表明するか乃至從來と同樣日支紛爭事件に第十五條の適用を認めぬとの立場を堅持して棄權するか何れかだ

尤も第四項に基く報告書の表決には當事國の投票は何等の法律的效力がない、而して帝國政府が報告書を承認しない場合にも聯盟が只單に第十六條の制裁規定を適用することは聯盟規約の明文上から全く不可能で問題は紛爭當事國の代表者を除き總會全員の同意を得た時初めて戰爭に訴へない義務が發生し右義務に違反した場合第十六條の制裁規定が發動するわけだ、總會の閉會中若しくはその後熱河問題が始まれば聯盟ではこれを戰爭に訴へたものと看做し何等かの手續に出るかも知れない然し第十六條の制裁規定を如何に適用するかは法理上幾多の疑義があり、又事實上第十六條の規定をその儘適用することは不可能である

我回答案明日發送

代表部案字句一部修正

【東京十一日發】外務省は十一日午後六時齋藤オランダ公使起草の回答案全文を接受したので直に谷亞細亞局長より之を內田外相、有田次官、白鳥情報部長、松田條約局長等の首腦部に配布し十二日は日曜なるにも拘らず午後一時より外務省首腦部會議を開き右回答案を正式決定し十三日內田外相より閣議に承認を求めたる上、上奏御裁可を仰いで同日夕刻には松岡代表に對し訓令を發することゝなつたが外務當局の意向は

一、回答案は質問書に對し形式的に否定の回答をなすに留め特に荒立つて抗爭せざること

一、否定的回答の結果三項和協の失敗が明日となりたる機會を捉へて滿洲國承認の意義を闡明せる我國政府の一大聲明書を發表する事

【東京十二日發】齋藤駐蘭公使起草にかゝる九日附ドラモンド事務總長の質問書に對する帝國政府の回答書代表部案は十一日午後六時全文が外務省に到着したがその要旨は左の如く極めて巧妙なる措辭をもつて

一、和協失敗に關するも何等日本政府の責に任あらざること

一、滿洲國正式承認の事實は斷じて取消し得べからざること

の二點を明瞭にしてあり外務當局も大體滿足の意を表してゐる

九日附書翰に對し日本政府は[illegible]に大體意向が傾いてゐるので右回答書は代表部案に對し二、三字句の修正を施すのみでこれを採擇するものと見られてゐる

特產問題の裏面に

大手筋潛むか

中銀の買付のみではないとみて

中銀當局調查に着手

【新京電話】滿洲中央銀行の特產買付に對する反對運動の烽火が大連に於ける特產三團體により揚げられてから旣に旬日、その間新京、奉天、ハルビンその他各地特產商も各々反對の氣勢を揚げ、又各地の商工會議所もそれぞれ中央銀行に對し抗議

買付 停止の請願決議を成しまた十二日新京に於て開かれる在滿居留民大會に出席のため東京した高田大連商議會頭も中央銀行に對し買付の不當を難じこれが停止に關し陳情運動を行ふものと見られ、問題は果然各方面に擴大されたが一方中央銀行は特產買付に就ては旣報の如く舊官銀號時代に於ける最少買付高の半數を以て最高限度と定めて特別會計規程の實業局をして地方多數穀棧より

買付 過少の際にも拘らず嚴重なる制限を附して既定額を超過せざる程度內にて實行に從事せしめつゝあるもので、かく中央銀行が縮小せる方針の下に行へる買付にも拘らず何ほ邦人特產商が唱へる如く特產物に對する恐慌が襲來されてからず非常な苦境にあるものとすれば舊官銀號時代の買付高と現中央銀行實業局の買付高との差額而も全出廻高の約八分の三に該當する額に對しての買付は或はこの間に隱れた大手筋がひそみ

各地 の出廻特產に對して大量の取引を行ひ居るものではないかと見られてゐるが、この隱れたる大手筋がかくまで邦人特產商の商域を侵してゐるものとすれば或ひは滿洲國人の特產商か、又は外國資本の侵入によるものではないかと見られるが滿洲國特產の特產買付に對する中央銀行の金融調節の上から見ても、かく大量の取引が滿洲國特產商によつて行はれてゐるとは見られずその

裏面 の外國資本侵入に對して中央銀行では重大視しこれが調查を開始した

安東築港の

機運漸く具體化

成立した準備委員

【安東電話】安東の築港問題は多年市民の希望であり繫案であつたが建設期に入らんとする東邊道の新事態に適應して東邊道鐵道敷設問題と共に築港問題も漠然たる希望時代を離れて緊切なる現實問題化し旣に「鴨綠江港改修期成準備委員會」の成立を見るに至り、目下調查及び參考資料の蒐集に努めてゐるが右蒐集資料を研究した上近く專門家を聘して技術的基本調查を實施する運びになる等で安東築港はいよいよ具體化の機運に進みつゝある、なほ準備委員會の委員は次の各氏である

高橋眞二、瀨之口慶太郎、國際運輸支店、有吉政作、伊藤功三、藤平泰一、八谷俊一、齋藤驛長、坂田勸業係長、飯野伯重、郁部準備、荒川六平、中村稅關長、北田榮太郎、柳田宗三郎、近藤松五郎

滿洲國戶籍法

制定に着手

各縣に基本調查命令

【新京電話】未だ戶籍法の制定なき滿洲國では建國當初よりこれが實施に關して百方研究を進めて居たが各地に匪賊橫行のため未だ着手に至らなかつたが建國一周年も迫り匪賊も平定されて地方治安も安定したので速急にこれが實現を期することゝなり民政部地方司では先づ全國の戶籍調查を成就するため先日各縣公署に對し左の事項を至急調查報告する命令を發した

一、縣內の戶口調查機關の有無

二、各縣鄕村の戶口調查實施に要する費用

三、戶口調查及びこれが取扱ひに對する地方より中央への報告事項

四、戶口調查完了し戶籍法に關する具體的方法

灤州附近の

支那軍配置

【山海關十一日發】[illegible]

鐵血軍增加

【山海關十一日發】九門口の西北方十五支里大道嶺に鐵血軍約百四十名騎居附近住民を強制的に募集し陣地を構築中である、なほ鐵血軍は增加の模樣である

興津領事一行

[illegible]

[illegible]查委員報告の第九章に掲げられたる結論及び諸原則を決議中に挿記するとを諒承したるも右は日本政府がこれら結論及び諸原則特に第七原則を受諾せるとを意味したるものにあらず、日本政府が滿洲國に對し獨立國として與へたる承認の斷じて取消し得ざることについては調查委員報告書に對して提出されたる日本政府の意見書、歷次の理事會並に總會における日本代表の演說及び十九國委員會各員と日本代表との會談において反覆主張說明されたるところにして日本政府は右に關しては十九國委員會各員においても旣にこれを諒承されたるものと諒解しこの諒解の下に和協に關する日本政府の最終的努力として去る八日日本代表より新提案をなしたるものなり、然るに拘らず九日附貴翰をもつてかくの如き質問を提示せらるゝにいたりたるは日本政府の甚だ諒解に苦しむところなることを茲に言明せざるを得ざるを遺憾とす

國際聯盟何者ぞ

日比谷の國民大會

亞細亞協會、對外同志會、滿洲問題解決同盟を始め國民聯盟、國民同盟等十四團體は擧國一致各派聯合會を結成して七日午後一時から日比谷公會堂に緊急國民大會を開き聯盟脫退を決議した(寫眞は內田良平氏の開會の辭)

國際聯盟大會の下に島國日本は重大な岐路に立つた爆彈を抱いて敵にブツつかるか身を退くか、まさにその興廢は皇國の興亡を左右すべき歷史的ポイントなのであるさて東[illegible]

人事

▲米澤泰長氏(鉄彈防禦研究所長)十二日午前八時半入港のうらる丸にて來連

▲粕谷當太郎氏(正金銀行檢查課長)同上

▲高橋昇之助氏(正金銀行員)同上

▲高橋猪兜壽氏(辯護士)同上歸連

▲吉田榮次郎氏(關東廳遞信局事務)同上來連

▲吉田研太郎氏(辯護士)同上

▲武田織恵氏(川東汽船公司社長)同上

▲滿洲國參議將校一行二十二名河野少佐に引率され同上

▲滿蒙學校交易團一行十八名同上

▲筑紫熊七氏(滿洲國參議)十一日午後七時五十分着列車にて來連十二日午前十時出帆のうらる丸にて內地へ

▲表田義吉氏(三菱神戶造船所造船係長)十二日午前十時出帆あめりか丸にて內地へ

▲中村公一氏(同船渠工場長)同上

▲臼田寬二氏(元關東軍參謀少佐)參謀本部附榮轉の途次、十一日午後七時五十分來連、直に赴阪家族と共に來る二十日出帆のうすりい丸にて赴任の豫定

▲御厨信一氏(關東廳外事課長代理)踏南より歸朝の途次十一日午後七時五十分着連、十四日出帆のうらる丸にて上京、月末には家族と共に來任の筈

▲稻本芳彥氏(元本社支配人)十二日出帆のアメリカ丸で離連

蛇角

◇ジュネーヴの空、低迷せる暗雲逢に凝つて雨を呼ぶ。

◇雨も、雪も我に於てはトゥに覺悟してゐること、今さら驚くがものでもあるまい。

◇これで聯盟とは綺麗サッパリ絕緣さなるかも知れぬが。

◇何れにしてもこれからは日本道往世界の大道を踏んで行くだけだ。

◇側の為替管理法、あすの[illegible]愈々案が審議するか。

◇これが外地への適用は、その實狀から內部にも異論がある。

◇結局、關東州と滿洲附屬地へは特例を設けて緩和を見さうだとは耳寄りのはなしではある。

『滿蒙の戰慄』休載

阿片の洪水

天津線の入港船に必ず密輸女がゐる

けさ二船で三十名を檢擧　奉天まで密輸料廿元

阿片の洪水、水上署は殺到する阿片密輸者の檢擧に大童だ、いづれも婦女子を利用、エロ戰術で目をくらまさうとするところに新味がある、腹部に大抵平均三貫目位をギリ〳〵卷にして臭味拔きにナフタリンか樟腦を持つてゐる、十二日天津からの入港した長平丸で北平順治門外劉揚氏(三)以下五名の婦女子が約十五貫、金目にして七千五百圓、引つゞいて同じく天津より入港した河南丸で奉天省遼陽縣馬于氏(四九)以下二十三名、中には乳呑子を抱へた者も居る、大抵奉天で受渡しをするもので手數料二十元欲しさに大外れた事をするのだこの分が六十九貫の三萬四千五百圓、水上署司法係はこの殺到する阿片の洪水に惱まされると同時に留置場滿員で入れ場がなくやむを得ず訊問係を司法係内に新設して訊問の濟んだ者を片ツ端しから送局してゐる、右につき西辻司法主任は語る

今迄に合せたら數百貫に上るであらう、大抵北平の同じ場所から依頼されてくるのだが女性をつかつた所など抑々陽におけない、奉天迄持つて行つて大抵二十元位になるらしいがそれが單なる阿片の密輸かもつと深い企みがあるか疑問として目下取調べてゐるところだ、今も聞けば同じく天津より入港した海順號にも大分居るらしいので船の岸壁着を待つて一齊に調査する手配をしたところだ【寫眞は檢擧された大阿片密輸女】

各師團選拔の將校視察團

海路一、二班が來滿

全國各師團より選拔された優秀なる大、中隊長をもつて組織された滿洲北支視察團一班上住良吉少佐以下十一名、二班池田榮之助少佐以下十名は打連れて十二日入港うらる丸で來滿した、第一班の上住少佐は十二日午後四時半列車で北上するもので、第二班池田少佐以下は一兩日旅大を視察平津方面の視察に向ふ、第一班上住少佐、第二班池田少佐は交々語る

この視察團は全國で約三十名各師團から優秀な大、中隊長を選拔して組織されたもので海路來たのは第一、第二班で第三班は陸路朝鮮經由で渡滿する事になつてゐる、目的は駐屯軍の情況をよく見て歸つて兵士の教育參考資料にするものでそれには實地に見た上でないと云ふので特に各師團から集つたのだ、大連で池田班と別れ自分達は北行する、新京、ハルビン、ハイラル出來れば滿洲里邊まで行きたい、各方面の戰蹟を見て事變以來皇軍の活躍の跡をしのびたい併せて各地の衛戍病院に傷病兵を見舞ふつもりで居る、豫定は約一ケ月だ(寫眞は一行)

遼陽城内で剿匪慶祝大會

昨日盛大に擧行さる

【遼陽電話】遼陽城西遼中方面の匪賊は日滿軍に討伐され大部分は歸順或は歸農又は武裝解除等の方法で城西一帶は殆ど靜謐に歸したので十一日午後二時から城内四大廟前元警廳に於て滿洲國側の剿匪慶祝大會が催された

日本側から山崎領事、滿水署長石岡地方事務所長、細矢憲兵分會長、滿鐵各箇所長、渡邊地方委員議長、中村同副議長、區長、新聞關係者軍部側から鞍山守備隊羽山少佐ら多數參列滿洲國側は主催者楊縣長を初め參事官、副參事長酒指導官、劉公安局長、教育局長、農商務會長、縣内指導部員、各團體首腦者、縣内各區村長、各學校代表者ら多數列席の外城内外の民衆數千人が會場の周圍に參集

定刻爆竹の合圖で劉警務局長開會の辭を述べ楊縣長は高段に登りて慶祝大會の辭を述べ之に次で滿洲國官憲員の挨拶あり、谷少佐は軍部側を石岡地方事務所長は邦人側を代表して祝辭を述べ次で奉天其の他からの祝電披露あり終つて縣教育局長の閉會の辭ありて閉會日滿來賓は第一民立小學校講堂にて開かれた祝宴に出席、同會場にて楊縣長の挨拶ありて一同祝盃を擧げ谷少佐の發聲で滿洲國側の萬歳を楊縣長の發聲で日本帝國の萬歳を三唱して散會した

關西鑄鐵所の吉田專務來連

十二日入港のうらる丸で關西鑄鐵所專務吉田榮次郎氏が來連したが船中にて語る

私の店は鐵道敷設の小さな部分品を扱つてゐますので代理店との連絡に來たものです、内地では今鐵工業は好景氣とはいへ我々は原料の銑鐵が騰貴してゐますので商賣がやり難く又その上内地の工場は皆勞働運動で惱まされてゐますので一寸景氣が良いやうでも先の見込がつかない限り生産擴張をうつかりやれません、その好景氣が消えた後生産縮小する場合又勞働者の騷ぎに惱されますからね、で我々小さな工場では未だ氣迷の體です

川東汽船が滿洲視察

武田社長來連

長江筋で活躍してゐる川東汽船公司社長武田顯忠氏は重役穆清氏と共に十二日入港うらる丸で來滿した、南支の排日排貨でぶつかり取引があがつたりになつた關係で同公司が將來滿洲における河川航行に目をつけるは當然の事で同氏今次の來滿は注目されてゐる、武田氏は語る

漫然と見物に來たんです、長江は船は動かしてゐるが荷物が少しも採れないので赤字につぐに赤字です、反日が萬一あくまで續けられるものとしたら自分達はも少し考へ直さねば嘘です、しかし何んといつても南京政府自體が單に二、三の頭株が自由にやつてゐるんですから運よくその二、三のものが倒された……

PA卓球大會

本社並びに滿洲卓球協會後援運動具店主催のPA團體卓球大會は十二日午前九時より大町大連基督教青年會館屋内において前年度優勝團體中所チーム以下八團體參加の下に行したが遠來の金州金友俱樂部……

ならば何んとかなるさいふの望みがあるわけです、……

……週間の豫定で歸ります、……も一寸顏を出しますが深い理由はありません

○井上3―0宇部
○吉丸兒(不戰)王
○津田(不戰)梅崎
○菱川3―1高橋
　山路1―3樋山○
○田崎3―1宮本
○小川3―1丸田
○鮫島(不戰)士肥
▲國際運輸―南滿電氣
○菊川3―1杜

○弘中3―0持原
○宮本3―2橫尾
○岡藤(不戰)岩崎
○弘中兒(不戰)赤崎
▲滿鐵工場―教科書編輯
○黑瀨3―0太田
○田中3―1今永
　大川1―3眞永○
○赤崎3―2浦田
○那須(不戰)赤津

『花の東京』の歌手　佐藤美子孃が來演

十八日夜協和會館で

ラムルー交響樂團獨唱者、ドラマチックソプラノ歌手佐藤美子孃は來る十六日門司發のうすりい丸に乘船、十八日大連總田渡歐するが本社はわが樂壇の珠玉たる美子孃の來連を機として、同夜、本社主催、大連滿鐵社員俱樂部後援の下に協和會館で獨唱會を開催することゝなつた、美子孃の來連は初めてゞあるが、映畫及びレコードで「花の東京」以來美子孃の美しき聲に對しては大連人も馴染みが深い譯である、美子孃は昨年六月、世界的樂壇であるラムルー交響樂團獨唱者の地位を得て歸朝して以來日本樂壇における孃の地位は動かすべからざるものとなつた、歸朝後内地各地における獨唱會は何れも盛會と好評を博し、一回每に孃の實力は證明されるに至つた、今回美はして歐婭な大連に迎へることは當地樂壇にとつて大きな收穫でなければならない、又ショーソンの「リラの花咲く頃」ラヴエルの「魔笛」等、美子孃得意中の得意ともいふべき曲目が期待されてゐる

佐藤美子孃は東京音樂學校聲樂本科研究科を何れも優等の成績を以て卒業後我樂壇に進出し優秀な成功を收め、昭和三年渡歐フランスを中心として藝術に精進すること五年、今春ラムルー交響樂團獨唱者の名譽を得て歸朝した人であるが、今回ロシア勞農政府より招聘せられてゐるのを機會として再び渡歐することゝなりその途次來連するものである(寫眞は美子孃)

唐人お吉とはどんな人物か?

お吉の友達だつた船田みよ刀自が初めて發表した祕の事實、雜誌『富士』三月號で大人氣だ。

フェリシタ夫人突如、家出す

愛兒に別れを告げて

【東京十二日發】國際愛の破局に目下離婚訴訟中の中野フェリシタ夫人の消息は十一日朝より突如不明となり十一日深更十一時夜の女の親友船アデリカ夫人、北澤ロベルト夫人三人により警視廳に搜査願が提出されたフェリシタ夫人は十一日早朝澁谷の自宅を出で午前六時頃淺草柳原町坂内病院に預けてある愛兒カルメン孃を訪れ約一時間過ごしたのち何れへか姿を晦ましたものである尚ほ家出の原因は離婚破局に絶望的の氣持を抱くに至つた爲と見らる

ボイラー爆發し煖房職工が重傷

下水の土管解氷中に

十二日午前十一時ごろ市内大山通日本橋ホテルの裏手で轟然たる大音響が起つたので附近の人々が驚いて驅つけて見ると大山通七九番地ダンス教授所田中寅三方の裏口で凍結した田中方の下水道を蒸氣で解かしてゐた市内西通煖房商淺湯商會の職工郭倉義(三〇)と苦力一名がボイラーの爆發で瀕死の大火傷を負ひ打ち斃れてゐるを發見、直に負傷者を博愛醫院に收容したが生命危篤である

所轄大連署司法係から吉岡警部補以下出張檢證したが、現場は田中方及び隣家の白濱方、ジョンパンの裏勝手口の建物の一部を破壞してゐた

原因は淺湯商會の職工郭が水道土管の凍結を解かすため蒸氣ボイラーを使用してゐたところ安全器の設備なき爲め爆發したものらしく詳細は本署に關係者を召喚取調中である

防彈ガラス完成

銃彈防禦研究所で

……防彈衣で滿洲と切つても切れない關係にある銃彈防禦研究所長米澤榮長氏は十二日入港うらる丸で來連したが語る

今度の御土產話としては防彈硝子を持つて來た、自動車の窓等に使用するもので試驗の上大丈夫と見極めがついたから少し持つて來た、時節柄滿洲國の要人乘用車等には必要なものと思ふ

奧地進出の理想を眞向に交易團來る

滿蒙學校卒業生一行

滿洲國の奧地に日本職人の先驅者として活動するといふ元氣な理想を持つた滿蒙學校卒業生交易團の一行十八名が古賀團長に率ゐられて十二日午前八時半入港のうらる丸で來連した、一行は孰れも十八歳から二十五歳まで二男三男坊ばかりの元氣盛りで揃ひの制服に身を固めてゐる、古賀團長は語る

我々は既に先に來た移民團の失敗をよく研究して昨年八月から高粱飯を食ひ續けて生活樣式まで準備してゐるのですから大連邊りの方々より滿洲の生活には耐へるつもりです、日本人の入れる限りの奧地に入つて商品賣込みを目的とし獨立自活の精神でいかうといふので各團員は最初は生活費は家郷から送つて來ることになつてゐるのです、商品は雜貨品は何でも滿洲人向のものを東京、大阪から仕入れることになつてゐます、我々の理想としては五百人一團位の大集團で奧地開拓したいのですが取敢ず三月二十日に卒業する約五十名が第二回生として來滿しますからそれまで先發隊は大連で野營して待機しそれと合して春早々行動開始です、野營用の小舍も持參しましたし大連で野營するのですが大連で行商はしません

寫眞說明　(上圖)各師團から選拔されて來滿した將校視察團　(下圖)元氣で來滿した滿蒙學校卒業生の交易團一行

新京慘劇の犯人逮捕

【新京電話】十一日午後二時半ごろ新京永樂町一ノ四滿洲國々務院官吏小谷輔吉妻ゆき(…)を出刃包丁を以て……した上衣類其他物品を强奪して逃走せる犯人について新京警察署倉田司法主任以下署員の機敏なる活動により同夜に至り入船町四丁目四七番地阿片密賣所に潛伏中の犯人……

紀元節祝宴

【新京電話】十一日午後六時より武藤大使官邸に開かれたる紀元節の祝宴には軍司令部、大使館及總領事館より四十餘名參集し建國祭率祝の晩餐會を開き最後に紀元節の歌を合唱し九時一同和氣藹々裡に散會した

南嶺で戰死

【新京電話】十一日夜南嶺守備○隊の步兵伍長森下重四郎氏は倉本少佐の戰死した附近を巡察中匪賊より狙擊されて戰死した、遺骸は同夜直に火葬に附し十二日午後二時より新京西本願寺において告別式を執行した

墮落者逆戻り

渡滿しては身を誤る者が多いが十二日出帆のうらる丸で……

……

吉田輔佐人

我國海員審判界における名輔佐人として知られてゐる吉田研太郎氏は來る十五日開かれる大汽船久丸と立山丸の下關海峽における衝突事件に關し輔佐人として招かれ十二日入港うらる丸で來連した

博覽會事務の權威者を招聘

滿洲大博覽會は諸般の準備着々進められてゐるが、博覽會事務の權威者として知られ我國各種博覽會の準備事務を執つたのみでも十六に及ぶ富山縣工藝學校長豐島銳郎氏は今回滿洲大博覽會の準備事務のため依賴され約二ケ月の豫定で十二日入港うらる丸で來連した

信濃閣で籠拔

十一日午後三時三十分ごろ市内濱町菓子屋花乃屋へ電話で信濃閣の田村といふ者から生菓子一圓を注文、十圓紙幣で支拂ふから剩錢九圓を持參せよとのことに店員が生菓子一圓と現金九圓を持參したところ、信濃閣の入口に二十四五歳の日本人靑年が待つてゐて菓子と現金を受け取り「一寸待つてゐてくれ」と二階に上つたまゝ出て來ないので初めて詐欺にかゝつたと知り大連署に屆出た

……籍長春縣石碑嶺赤濱、現住所不定……以下四名にて逮捕した、取調の結果午後九時犯行一切を自供したが尚ほ引續き取調べを進めてゐる

天氣予報

(十三日)　西の風曇後晴

各地溫度　十二日午前十一時

旅順〇・二　大連〇・二　新義州〇・六　營口〇・三　奉天〇・六　新京〇・一六

母松儀擧て病氣の處藥石効無く去四日午後五時二十分大連醫院にて永眠仕候茲に生前の御厚意を拜謝し此段御通知申上候

追而葬儀は二月十三日午後四時大連無線街自宅より出棺仕り大連東本願寺に於て相營可申候

昭和八年二月十二日

男　森眞三郎
男　森正二
親戚總代　原捨三
　　　　　森次郎
友人總代　宮田甲玄
　　　　　本武之助
　　　　　石審

父勇平儀擧て病氣の處……(以下略)
男　是枝勇人
友人總代　是枝隆定
　　　　　宮崎勇太郎
　　　　　山口宇三郎

國難日本刀 (241)
高桑義生作
京極佳夕畫

新棋戰

【土居八段講評】

青春の夢いまいづこ
松竹蒲田作品・中央映畫館

移民と農具
滿蒙之開發
大農式農具
和洋農具商　鳥羽洋行　大連市近江町八　奉天千代田通三五

第四項移行決定的で支那側却て狼狽

今後日支問題の擴大を恐れて回避手段發見に焦慮

【ジュネーヴ十一日發】支那代表部は最近頗る意氣あがつてゐたが日本側が和協に見切をつけ最後の決意に邁進するの態度を明らかに示し始めた結果十日頃より不安の氣漲り始め十一日朝來各國代表間を廻り頻りに畫策してゐる、確聞するに支那側は日本が和協につき讓歩すべしと見込んで居たが日本側が和協の限度を示しこれが十九ケ國委員會で不調と見るや斷然四項に對する準備を整へ始めたため聯盟が四項による如何なる手續きを進めるとも東洋に實力ある日本が聯盟の誠意を見限り自力で所信を貫徹の決心をなさば熱河のみならず支那全局に擴大の惧れあり外交の勝利がかへつて惡影響あるを看取し回避手段發見に焦慮しだしたものと解されて居る

【北平十二日發】來平中の宋子文は十三日正午より米公使ジョンソン氏と會談することゝなつたが熱河及び聯盟問題で日支緊張の折柄兩者の會見は異常な注意を喚起してゐる尚十四日はランプソン英公使と會見すると

總會は十八日か廿日

【ジュネーヴ十一日發】十九國委員會は十三日開き勸告案の吟味をなす外、交渉委員會の具體的組織其他の細目を內定の上總會を十八日乃至二十日に開く模樣である、尚日本の回答は十三日到着する筈だが十九國委員會の第四項の手續はこれと別個に進められることになつてゐる

米政府の意向を確む

英佛合議の結果決定

【ロンドン十二日發】英國外務省筋より確聞するにサイモン外相は滿洲問題を聯盟で處理する前に極東の直接關係國として米國の意向を確め置くは必要との意向を深めた模樣でこの點に就きフランスと內交渉を續けてゐる

【ロンドン十二日發】最近屢々佛外務首腦部と折衝を續けてゐた駐佛英大使は十一日午後ボンクール外相と長時間懇談したが右會見後米スチムソン宛電報で問合せを發したものと確聞する、その內容は極秘に附せられてゐるが滿洲問題に關する今後の方針につき英佛合議の結果米の決意を至急質すためのものと信ぜられ聯盟における滿洲問題審議硬化の事情と併せて當地外交界は非常な注目を携つてゐる

メトロポールに外人記者殺到

【ジュネーヴ十一日發】回答案文の請訓を終つたホテル・メトロポールの日本代表部は全く不氣味な無風狀態を續けてゐるが各國記者連の出入が頻繁になつたのは事實で各記者とも代表部が平常と變らず顏色も示さず靜かなること林の如くに自若たる有樣に驚いて歸るだけだ、いづれにせよ次の大ニュースはホテル・メトロポールからだと外人記者連は屢々苦笑して居る

飽く迄大國的襟度で

我代表部主張貫徹に努む

【ジュネーヴ十一日發】我代表部は勸告案內容に就きその無誠意を遺憾として居るが飽く迄大國の襟度を以つて最後まで聯盟の反省を求める方針で進み我主張を一貫する方針であるが若し最後まで我主張が容れられねば最後の決意を固め政府に請訓する意向である

【東京十二日發】勸告案の內容は聯盟並に國際政局の現實より見て甚しく行過ぎたもので殊に委員會で最も問題となつた交渉委員會の權限、勸告案實行監視規定を決定した點は小國代表の聯盟超國家論が結局勝を制したものと見られ日本の到底容認し得ないものである

熱河問題に對する既定方針不變

板垣少將奉天で語る

【奉天電話】奉天特務機關長板垣少將は十二日午後一時記者が「聯盟は第十五條第四項による勸告案を起草完了した」との報を齎すと非常に緊張した面持で「やはりさうなつたか、聯盟としてはさう出るだらうとは豫想してゐた」と堅い覺悟の程を示し左の如く語つた

聯盟が第四項の勸告を行ふべきことは豫想に難くなかつたところで既に日滿兩國政府は我が帝國代表が理事會に於て留保せる討匪權を日滿議定書に基き熱河兵匪の討伐を行ふべきことは確固たるものであつて聯盟の態度如何は何等この方針に變化を來さゞるものである

なほ國際聯盟は遂に勸告案の起草を完了したとの報に奉天に在る第○○師團司令部においては俄然緊張を示したが右聯盟の態度に對しこれによつて日本は當然脫退することになるがその方が却て氣輕になつてよい、なほこれによつて熱河に對する方針に變化はないとの意見を持してゐる

熱河の匪賊討伐は緊急不可避の措置

我起草中の聲明內容

【東京十二日發】外務省は熱河問題が聯盟の形勢惡化の一因なるを認め軍部と協議の結果行動開始に當つてはこれに關する聲明を中外に發表し熱河討伐が正義に基く緊急不可避の措置なる旨闡明することに決し既に外務當局でその起草を進めてゐるがその內容は左の如きものである

一、熱河省が滿洲國の領土なるは一九三二年二月二十五日附滿洲國建國通電に於いて熱河省政府が省民の意志に基きこれに參加署名し居るにみても嚴然たる事實なり、然るに近時熱河省內で張學良軍その他不逞の徒潛入し治安を攪亂しつゝあり滿洲國政府はこれ等不逞徒輩の掃蕩を實施するに決したり

一、帝國政府は日滿議定書にて共同防衞を約せる國際條約の神聖なる義務に基き滿洲國の熱河討伐に共同援助を與ふるものなり

一、熱河討伐は國內警察行爲にして所謂國交斷絶の慮ある軍事行動にあらず、而して萬一熱河省內の不逞の徒に對し關內にある支那軍隊が公然援助を與ふる時は所期の目的を達成するためその禍根をも掃蕩するの處置に出づるもその責は一に支那軍隊にあり

この頃の內田外相

【東京十二日發】着電、會議對策訓令と、この頃の內田外相の心は一刻も休まれない、この間全國各地から激勵の群がしつきりなしに來て外相をいたく感激させて居る、中に鳥取縣の某君から「債務特の一本を立て、見たが聯盟脫退が最善の策だ」といつて來た、さうかと思ふと「進め內田老將軍」などといふのがあつてこれには外相も少

外務省全權部間無電料は新記錄

十月來二百四十萬圓

【東京十二日發】昨年十月聯盟總會が再開されて以來この九日までに政府と日本との間に交信された無線電信料はざつと四百四十六萬七千圓、語數にすると二百十五萬七千九百七十六語になる、うち外務省と代表部全權部との間の交信料は二百四十四萬圓で會議外交始まつて以來の料金レコードであると

再び來滿を誓つて昨日六十勇士凱旋

各地轉戰の殊勳者達

十二日、御用船○○丸でまたも山海關、東邊道各地の激戰で傷き、或は不幸病魔の襲ふところとなつた忠勇なる將士、憲兵大尉高山晉氏以下六十名は變つた白衣に戀々の想ひ出を包み、多數市民の熱誠な見送りに感激し乍ら凱旋した、埠頭には小川市長、瀧本法院長、山西滿鐵理事等の知名士の顏も見える、取交されたテープ、林立した町內旗のはためき、吹奏される別離の曲、悲壯な情景に滿たされてゐる

一行中には白家堡において敵狀視察中不幸左大腿部に貫通銃創を受けた原田航空中尉、一時大連衞戍分院で危篤を傳へられた滿鐵一等兵、山海關北門乘取りの際銃彈を受けた八勇士等、それぞれ輝かしい武勳に包まれてゐる

定刻まづ小川市長起つて見送人一同を代表送辭を述べ併せて聯盟の惡化につき再び死線のため起たれんことを強調し、これに對し高山大尉は一同を代表し再び滿洲において活動せんと強い決意をこめて答辭とする最後に小川市長の發聲で萬歳を三唱した、かくて憲兵十八名、平狗兵四十二名は中野一等軍醫以下に附くみまもられながら一路宇品に向つた(寫眞は埠頭にて)

脫退後二年間は常任理事國

脫退の場合の方針資料に外務當局調書作成

【東京十二日發】十九國委員會は十五條四項に基き勸告案の起草を急ぎつゝあり帝國はその內容如何により脫退の最後的決意を表明せねばならぬ成行きとなつたが外務省は豫てかゝる場合を豫想し脫退斷行の場合の帝國の最高方針決定の資料に供するため概要左の如き調書を作成した

第一節 規約によれば聯盟國は二ケ年の豫告で聯盟を脫退し得る右期間中に十條乃至十五條により問題が提起された時これに應ぜざるを得ぬ、又十五條に違反し戰爭に訴へた場合の制裁を受くることはあり得る然し今次の日支問題につき四項の勸告案の發表によつても規約違反の餘地なし

第二節 規約四條一項により見て聯盟國は必ずしも聯盟理事國は必ずしも可なるべき筈である、尚ほ脫退通告後二年間は常任理事國の地位に當然である、尚ほ脫退通告すべきは勿論であるが代表を出席せしめざるも表決は全會一致と認めらることになつて居る

第三節 事務局の日本人職員は日本の脫退により左右されぬ

第四節 聯盟の諸專門機關はその性質より

(一)委員が各國代表よりなるもの

(二)委員が個人の資格で任命されたるもの

(三)一般的國際條約の規定のもとに設けられ聯盟の指揮下に屬するもの

の三つに別つことが出來るが日本の脫退する場合(一)の場合は特に聯盟より拘束されぬ限り日本はこれら機關との協力問題を生ぜぬ(二)の場合は事務局職員同樣議員に變化なく(三)の場合は日本の脫退により前述條約の非締盟國ならぬ限り右機關との關係は存續するものである

第五節 脫退により委任統治地の領土主權は影響されず

陽春四五月頃にわが黨內閣

政友會の政局前途觀

【東京十二日發】政友會では現下の政局につき左の通り觀測して居る、即ち議會は今後順調に進行するものと觀られるが議會が終了し聯盟が大體一段落つくと四月下旬五月上旬頃內閣も圓滿辭職し後繼內閣は憲政の常道に復歸して鈴木總裁を首班とする強力內閣が實現する模樣であるとしてゐる、しかして貴族院の一部や宮中方面で宇垣大將推薦の說もあるが軍部がこれに絕對反對で實現は不可能と觀られ又中野正剛氏らが近衞公や財部大將らの間を奔走して西園寺公、牧野內府らの諒解を求め軍部の支援ある平沼男を擁立せんと策謀して居るが最早政黨に基礎を置かぬ超然內閣が無力なことは齋藤內閣が好例で再びその愚を繰返すことはなかるべく一黨一派の單獨內閣には軍部も反對しようが天下の人材を集めて鋭くも牢數位を政友會から入閣させるに於いては軍部も鈴木內閣に反對はしまいとし諒解の上に我黨內閣出現は間違ひないとみてゐる

聯盟脫退決議と民政の意向

【東京十二日發】聯盟脫の重大化により衆議院の一部に院議を以て聯盟脫退を決議し國民の強硬な意思表示せよ [illegible]

今日の兩院

【東京十二日發】明十三日の日程左の如し

▲貴族院は本會議を休み午前から豫算第一、第二 [illegible] 決算小委員會を開く

▲衆議院も本會議を休み [illegible] 委員會、建議第一、[illegible] 他各委員會を開く

貴院の態度

豫算案と

【東京十二日發】明年度豫算案は十五日愈々貴族院に送附されることゝなり貴族院も幾分緊張味を示すであらうが衆議院が既に全會一致に等しき多數で通過せしめる以上貴族院もこれを是認する外なかるべく論議の中心は將來の國家財政及び公債政策の二點に集中されることゝならうが右二點に關して高橋藏相と大河內輝耕子、加藤政之助氏の間における應答に取かなり藏相が楽觀的で大河內子、加藤氏が悲觀的な態度にあると

日米戰爭よりも米蘇爭覇が重大

宮川前駐蘇大使館書記官意見

【東京特信】昭和七年、極東本省詰となつて歸朝した駐ソ聯邦日本大使館前書記官宮川船夫氏は來る十四日午後二時陸軍大學での講演に先立ち去る四日國際聯盟日本支部でソ聯邦事情講演を行つたがその講演の一節左の如くである

一月三十日で終つたソ聯邦中央執行委員會第三次大會でスターリン氏は第一次五ケ年計畫の成果を述べた中で、九十三%は遂行されたが、殘り七%は極東における事變突發の結果、産業の一部を軍需品に振向けなければならなくなつたため未遂行に終つたと演說したさうであるが、これを數字的に檢討すれば腑に落ちかねるものがある、成程滿洲事變後極東には九個師團も配備されバイカル湖以東の總人口三百萬人に比較すると九個師團といふ兵力は過大であり、金も非常にかゝつた事であらうが、第一次五ケ年計畫産業生産高一百三十五億留の七%、即ち十六億四千五百萬留といふ巨額の金がこの極東動員のため必要とされたとは考へられない、スターリン氏も卻々味な事をいふ政治家だと思つた。

×

近く赴任歸國するトロヤノフスキー大使が中央公論一月號に寄稿した論文中で、[illegible]

獨裁官スターリン身邊警戒嚴重

反共産運動の結果か

【新京電話】モスクワ、クレムリン宮殿の警備は近來殊に嚴重を極め獨裁官スターリンの居室は強烈な電氣鐵條網と瓦斯裝置が施され、有事の際はその瓦斯によりモスクワ市民は勿論近郊住民まで殺戮出來るといふ恐ろしい仕掛けで、獨裁官スターリン夫人は深夜あやまつて鐵條網に觸れ死去したとの噂が傳へられて居る、尚スターリンの身邊の嚴重な警戒は市民の隱然たる反共産運動の擡頭の結果に因るものだと取沙汰されて居る

新駐日ソ大使

【東京十二日發】新駐日ソ聯邦大使ユレネフ氏は [illegible] 來る二十四日東京着 [illegible] 入電があつた

ソ聯輕油製造の驚異的躍進

ソウエート式蒸溜法

【ハルビン十二日發】ソ聯邦一昨年度のベンジン製造高は二百六十七萬七千噸、革命前の年製造高二十萬四千噸に比較すれば實に十三倍の激增に當り、世界の産油國に脅威を與へたのも無理はないが、殊に分解蒸溜法を以て重油より採出する方法は驚くべき進展を示した、ソ聯邦に初めてビッカース式分解蒸溜裝置の行はれたのは一九二九年で、革命前には此の方法は全然未知の世界に屬してゐたのである。此のビッカース式分解蒸溜裝置一基の年蒸溜高は三千噸で昨年度のクレーキング裝置(分解蒸溜)によるベンジン製造高は六千噸の豫定であつたが、未だ發表に至つてゐない。聯邦には二十四のクレーキング工場があり、大部分は外國製のものであるが、[illegible]

社說

勸告案を總會が採擇すれば

國際聯盟の規約第十五條第四項による報告書起草委員會は、十一日事實の陳述並に勸告を含む報告書全部の案文を了つた。此原案によりて十三日十九國委員會を開き、その結果に關ひて總會が開かれる筈である。勸告の實行を監視す可き交渉委員會には米露兩國を含ましむべき事を決定したのは、日本に對する好意を持たぬものとして注目すべきである。

◇

報告書案の正文は報ぜられてないが、前々よりの消息によりて大略推測する事が出來る。即ち事實の陳述に於ては滿洲國の創立が純粹なる民意に出でたるものでない事、日本の軍事行動は自衛ではない事を斷定して居るであらう。又勸告としては列國委員の監視の下に日支交渉を行ひて解決を謀り、解決の基礎原則として滿洲を原狀に回復せしめず、又現狀を繼續せしめずして、別個の狀態を作り出すべしと指令してゐるは推測するに難くない。而して如何なる新狀態を作るべきかは、後の問題であるけれども、結局はリツトン報告書の第九章の十條件によるべく、隨つて第十章の提案も參考さるゝに至る事は、今日の情況上推測すべきである。

◇

斯くの如くんば、日本の主張が全然否定されたのであるから、日本は固より此勸告に從ふ事は出來ない。旣に我外務省に於ても此情勢を見越して、滿洲國成立の自然性、並に此の健全な助長する事が東洋和平の基本たる旨の聲明書を發する筈である。斯くの如くして、總會にて、報告案が採決され次第、日本の拒絶聲明となり、愈々正面衝突の幕が切つて落される事になる。

◇

總會においては、恐らく第十項の「紛爭當事國の代表者を除き、聯盟理事會に代表せらるゝ聯盟各國代表者、及び其餘過半數の聯盟國代表者の同意を得たる聯盟總會の報告書」に相當する事になるであらうから、同項並に第六項によりて「聯盟國は該報告書の勸告に應ずる紛爭當事國に對し、戰爭に訴へざる」義務を生ずる。事實に就きて云へば、若し、支那がその勸告に應ずると云ふならば、日本は之れに對して戰爭する事は出來ないのである。而して若し日本が戰爭を始めるなら、第十六條の制裁條項が適用さるゝ事になる。

◇

此場合に、日本が如何なる態度を採るべきか。豫定の如く、聯盟から脫退するか、又はそれまでに至らずして代表を引揚げるに止めるかである。日本は始めから、支那に對して國交斷絶の意もなく、又戰爭の意もないのであるが、只支那と聯盟とがそれを問題にしたから、餘々出張して東洋平和の爲めに、辯明の勞を執つたのである。故に聯盟が結局理解せずと決したならば、代表はジユネーヴに留まる必要はない。元來規約十五條適用を承認してはゐないのだから、勸告に應ずる義務もないから返答する必要もない。只最早留まる必要なしとして引揚げればよいわけだ。而して若し從來の聯盟の情勢を察して、彼れを以て到底東洋の事件を取扱ふ資格なきものと斷じ、日本が加入し居るも無意味だとの理由によりて脫退するも亦不可ない。

◇

斯くの如く、日本は脫退するか、又は代表を引揚げても、而して支那に對して戰爭は始めない。何となれば、元來日本は始めから、支那に對して國交斷絶の事も戰爭の事も考へた事はないのであるからだ。果して然らば、聯盟は第十五條第六項を適用する事は出來ず、隨つて第十六條の違反はない。それならば、聯盟は、今まで、日本が違反事項を承認すれば(滿洲獨立解消の如き)十二條の違反はない(即ちまだ軍事行動は始めてゐない)との解釋の下に、解決を謀らんとしてゐたのに、今になりて周知として第十二條の違反だと稱すれば不合理を指摘されねばならぬ

◇

聯盟側が直ちに第十六條に進まんとするならば、その法理根據は薄弱である。併しながら始めから聯盟の此事件に關する態度は、法理と正義とは屢々無視せられてゐる。而して種々の感情と利害關係とに關ひ、多數の威力を以つて解決を強ひんとする情勢が頗る濃厚なものあるは爭はれない。之れ聯盟の缺點を暴露したものであるが、愈々日本に對して最後的威壓を加へんとする情勢になつた。斯くの如くんば、解決は實力によるの外はない。我國民が、此際劍が上にも緊褌の必要ある所以である。

獄中のテロ犯人が『思想轉換の手記』
全滿攪亂を謀り捕はれた張基明　辿つた彼の思想徑路

【新京電話】上海で白川大將を狙撃した中國共產黨員李■新の指令で全滿攪亂の使命を帶び國際警戒を潜へて首都新京に潜入中樹林陛下の滿洲國の兵士となつてゐた呂榮寰外三名と連絡をとり恐るべきテロ行爲に及ぶべく計畫中一月二十五日新京憲兵隊特高課の疾風迅雷的大活動によつて一味三名と共に檢擧された第二獄要犯人張基明はその後同隊今井警部、■內警部補の手で取調べの結果近く同領事館司法部に送局されることゝなつたが、最近の彼は前非を悔い日夜懺悔に對し「私は逮捕される以前既に自己の思想の誤れるを悟りこれを清算すべく自首したいと思つてゐた」と述懐し、與へられた白紙に左の如き「思想轉換の手記」を認めた

私は本年二十七歳、いはゞ人生の半ばにやつと辿りついた、假りに私の一生を六十年とみて前途は過去より長いことになる、この未來の半生を如何に生くべきか、〇〇〇〇、私は元來決して思想家でなかつた、寧ろ眞面目に働いて人生を樂しむ型の

人間 だ、それだのに私は何故思想運動に沒頭するやうになつたか、環境がそれに導いた一つには相違なかつたが、〇〇〇〇民族派の七千萬同胞よ團結せよのスローガンにより多くの魅力を感じた、〇〇〇〇戰爭にも過激な實行運動に走り同志とともに第一着手として打倒破壞を計畫し武器等の準備を整へ〇〇〇〇だが漸く自己の抱懷する思想に疑惑をもつやうになつた頃の私は同志から一日も早く離れたかつた、爆彈ピストルも〇〇〇中に長春署に逮捕されたものであつた、〇〇〇〇要するに私の思想の轉換は民族主義の創作者であるウイルソンの提唱が却つて東洋平和を攪亂せしめる恐れあることを自覺し頃關中雜誌新天地所載の論文「大アジア主義」の

提唱 を拜讀するに及び初めて煩悶より解放され前途に光明を望み得た思ひがした、大アジア主義、これこそ我等の求めてやまざるものであると直感すると同時にこの主義のために殉ずるを全部の使命であると思ふやうになり、この主義の忠實なる鬪士として盡瘁しやうと決心した(以下略)

日本國家社會黨　關東軍に感謝文
代表者來滿して手交

【新京電話】日本國家社會黨は一月二十二日東京に第二回大會を開催し、駐滿皇軍感謝を決議、同黨執行委員東京府支部長木津原氏は慰問使として來滿、十一日關東軍司令部を訪問、左の如き感謝決議文を武藤大將に手交した

興國日本の非常時國難に直面して北滿の殺人的寒天下に殉國的行動をとりつゝある我が皇軍出征將士諸君に對して我々は國家的感謝を捧げるのである、然るに祖國の現狀を見るに將に亡國是非の危機に立ち國民の生活は窮乏を激化し出征者の家族また窮乏して國難內外に切迫せり、我等は北滿出征將士諸君の殉國的至誠に報ゆる道こそ資本主義の矛盾を打破し、日本建國の精神たる一君萬民の國體原理に基く眞正日本確立にありと確信するものである、我等は茲に國內改造の急務に當り滿洲出征將士諸君の殉國の至誠に報いんとする高邁の決意を披瀝し我が國家社會黨第二回全國大會の決議に基き滿洲出征將士諸君に滿腔の感謝を表す

日本國家社會黨第二回大會

關東軍司令官
陸軍大將武藤信義閣下

滿洲國獨立の必然性
(一)　ジョージ・ブロンソン・リー

本篇は昨年滿洲國外交部顧問ブロンソン・リー氏のジユネーヴにおける一會合席上なした演說を要約せるものである

●●●自決權
●●●滿洲國々民に與へられたる●●●

滿洲國政府及び國民は支那、日本及び國際聯盟の間の紛爭に關係してゐない。彼等は只從來の統治者の不正、壓迫、不統制に反抗し彼等自らの新政府を建設するを以て、彼等に與へられた人間としての當然の權利なりと信ずるのみである。滿洲國政府及び國民は嘗て歐洲の列强と亞國民とが、各々の自由と安全との確保のために民族自決主義を主張し實行せると同樣の要求をなすに外ならぬ。即ち、滿洲國民は過去に於て彼等を奴隷化し搾取せしめ、人間として當然の權利を蹂躪せる虐政の桎梏から離脫するため凡ての手段を盡して抗爭せんとするものである。詳言せば、彼等は、彼等に與へられたる基本的權利を制壓する規約、條約、協定、政策、法規は斷じて存在し得ざることを主張し、支那政府の混亂、無政府、殺戮の狀態を脫して獨立の宣言をなすは、明白に滿洲國民に與へられた權利を不文律に從ふものと確信しつゝあるのである。

●●●滿洲國獨立と日本軍の行動●●●

日本が滿洲に於ける其の權益擁護のため數多從來の國際條約及び規約を侵犯せる點があつたとしても、それは意見の問題として國際聯盟及び締約國と日本との間の折衝により正邪を決すれば足る。斯の如き紛爭は滿洲國民の關知せざる所である。この紛爭あるために本來滿洲國民が彼等自らの自由と權利の主張を限知する理由とはなり得ない。

日本の行動は、偶然的に、或は自然的に、滿洲國民が從來正しい統治を與へなかつた一つの政府から獨立し支那の他の統治地域から脫離するに至る情勢を促進したかも知れない。又滿洲に於ける日本軍隊の駐屯は東北三省が支那軍閥の羈絆を脫し獨自の新政府を建設するに至つた動機を作つたかも知れない。而して吾等の關知する所によれば世界の列國は擧つて、滿洲國の獨立が日本の權益擁護の必要に基く其の壓迫によつて成立したとの理由の下に、同國の獨立を否認せんとしつゝあるかのやうである。吾等は日本の武力干涉が滿洲住民の自決を敢行せしむる契機たりしことを疑はない、然しこれが何故、既設條約の侵犯又は國際法の蹂躙であるか

●●●米國とキユーバの獨立●●●

過去の歷史を顧みると、各國民は殆どいづれも外部よりの援助の下に獨立を實現してゐる——第一に、北米合衆國を見よ。獨立戰爭の際、フランスの艦隊の援助が無ければ、獨英國の一植民地として殘されたであらう。キユバ島住民は五ケ年に亘るスペイン本國との戰ひに疲勞困憊した際、米國は人道の名の下にスペインと戰ひキユバに自由を與へたではないか。然し、米國は自治の用意のない同島民に對して直に獨立自治を承認しなかつた。米國は四ケ年間同島に軍政を布き、保護領となし、然る後に選舉權を與へ、米國保護の下に初めて自治政府を承認したのである。猶、キユーバ新政府に對しては、同政府各部門に必ず一人の米國人顧問を任用せしめた。更らに吾等は知何にしてパナマの獨立が實現されたか、いかにしてニカラガが米國に對して運河開鑿權を讓與したかの歷史を回顧する必要がある。

●●●モンロー主義と南米諸邦●●●

ラテン、アメリカ諸邦の獨立が各自國民の奮鬪によつて獲得された事は事實であるが、過去一世紀間に亘り諸邦の獨立は如何にして持續され、保障されたか。若しメキシコ、ヴエネズエラを始め中南米諸邦にしてモンロー主義により外部の侵略を防禦されなかつたとしたならばその運命果して如何。今猶彼等が好むと好まざるとに拘らず、モンロー主義は現に彼等の安全を保護しつゝあるのである。この點於て、中南米諸邦は米國の盟約國たると等しく多分に「保護國」(米國の)たる實狀に在るのである。

●●●歐洲大戰後の民族自決●●●

次ぎに歐洲大戰後の新興諸邦は如何にして獨立を全うしたか。西部歐洲の安全及平和の擁護中歐大國、トルコ、ロシアの羈絆を離脫した諸民族は國際聯盟保護の下に民族自決の權利を遂行し、各新國家を建設し得たのである。就て問ふ、ポーランド、チエツク・スローヴアキア、ユーゴー・スラヴキア、エストニア、ラトヴキア、リストニアの代表者は徒らに國際聯盟の主張に追從し、他の一派民族(極東の)自由と獨立を否認する正當の理由を有するか。

大倉商事が對露貸付
アスベスト契約內容

【東京十二日發】既報大倉商事と駐日露國通商部との間に去る一月二十五日調印を了したウラル・アスベストの本邦一手輸入契約內容は左の通りである

一、契約期限は一年更新とし一九三三年の輸入高は三千噸時價四十五萬圓で
二、大倉商事は別途貸付の形式で調印と同時に三分の一即ち十五萬圓を交附し、山元積出の際三分の一、殘り三分の一は受渡の際支拂ふこと
三、第一の受渡期は三月と十二月迄五回に分けて受渡を爲す

なほ昨年二月同社が輸入したものより約二割の値上げとなつてゐるのでカナダその他の外國品が競爭相手の目標となりロシア物の値上げは再び特殊販賣に競爭は免れまいと見られてゐるが同社が輸入する五種のアスベストは一九三〇―三一兩年に亘り日本アスベストの相合役、大倉商事の吉田氏が現地に出張特殊配合の規格によるもので凡て日本アスベストに使用されるが滿洲納新が遅れるのでこの點が不安がられてゐる、尙ほ露國が一九三二年一月より十一月に至る期間に於けるアスベストの對外輸出は一萬四千七百四十一噸價額二百十三萬三千留で同期間に日本に輸出されたものは千百三十四噸價額十六萬四千留

用度軍勝つ
◇…PA團體卓球大會

本社並びに滿洲卓球協會後援體育堂運動具店主催のPA團體卓球試合は十二日午後よりも引續き大連基督教青年會館屋內體育場において擧行新進國際運輸、滿鐵用度と滿鐵工事の牙城に迫つたが敗退し滿鐵工場軍もまた前年優勝團體中央試驗所軍を脅かしたが武運拙く敗退し結局優勝戰において中央試驗所軍と滿鐵用度軍と相見えた結果シーソーゲームを續け2―2の大接戰の後最終者用度の菱川、中試の津田對戰の結果接戰の末菱川、津田を屠り用度軍、前年優勝團體中試を破つて凱歌を揚げ田中協會幹事より優勝旗の授與あり、午後二時半盛會裡に終了した戰績左の如し

準優勝戰

▲滿鐵用度―國際運輸
○菱川3―0因藤
○山路3―1弘中
田崎1―3宮本○
○小川3―0菊川
鮫島(不戰)弘中兄

▲中央試驗所―滿鐵鐵道工場
中村2―3田中○
○栗山3―1黒瀬
○吉丸弟3―2和泉
○井上3―1赤崎
津田(不戰)大川

優勝戰

▲滿鐵用度―中央試驗所
山路1―3中村○
兩者自重して持久戰に入つたが山路日頃の調子出でず期待に反して敗れ中試先取
○鮫島3―1栗山
鮫島最初より好調で2―0とリードし栗山よく頑張つて2―1と追ひつめ更に第四ゲームも栗山のものと思はれたが鮫島よくポイントをかためて勝つ
田崎2―3吉丸弟○
田崎2―0と優勢だつたが吉丸の追擊効を奏し2―2となり更に第五ゲームはジユースを繰り返へし吉丸カバーの幸福をつかんで勝ちまたも中試リードす
○小川3―1井上
1―1後小川調子出て井上の奮戰も空しくまたもポイントオールとなり觀衆熱狂す
○菱川3―1津田
津田やゝあせり氣味でネットミス多く1―2で先づ菱川勝ち後津田頑張つて1―1となつたが菱川津田の虚を衝いて勝つ

女子千五百新記錄
奉天スケート納會

【奉天電話】奉天スケート納會は既報の如く十二日國際リンクで擧行されたが成績左の如し

▲小學男子五百米(一、二、三年生)一着附屬小學校鷹瀬(一分十九秒五)二着伊藤、三着齋藤 ▲同(四、五、六年生)一着附屬小學校木谷(一分十九秒五)二着大賀、三着伊藤 ▲小學女子五百米、一着春日木谷(一分四秒八)二着附屬冲、三着野添 ▲女子選手五百米、一着澤(五十八秒七)二着日方、三着石原 ▲男子選手五百米、一着南洞、三着大川 ▲小學生千五百米、一着附屬香取(四分九秒五)二着武安、三着手島 ▲女子選手千五百米、一着瀧(三分十九秒二)二着石原(三分二十七秒二)以上三名共日本新記錄 ▲男子選手千五百米、一着岩谷(三分十九秒二)二着小山、三着津山、四着平田 ▲小學校千六百米リレー、女子附屬小學校(三分五十九秒六)春日(三分四十四秒六)附屬(三分四十四秒九)▲高等科千五百米、一着竹田、三着齋原 ▲女子三千米、一着瀧(六分二十七秒七)二着石原(七分二十二秒九)三着木谷(七分五十六秒四)▲女子五千米、一着平田(十一分五秒八)二着南洞、三着大澤

八面相
投書歡迎　十行以內　匿名は許さず

鮮人は警部や警部補になれぬか
一朝鮮人

◇私は關東廳巡查採用試驗を受驗するため來連しました、ところが關東廳では巡查に採用されても朝鮮人巡查は警部、警部補に任用しない方針らしく種々官制に疑問の點が多いのです。

◇朝鮮人でも警察講習並びに朝鮮各地においては滿二ケ年間巡查を奉職し精勤證書を下附され實務者に合格し所屬署長の推薦があつた場合は警部、警部補任用令により受驗資格があり、試驗に合格した場合は任用してゐます。

◇有資格者たる朝鮮人巡查にして受驗を願ひ出るも各署の警務係でこれを拒絶することは一般鮮人周知の事實であります。關東廳開廳以來朝鮮人巡查にして巡查部長或は警部、警部補に任用された人のないことは甚だ遺憾なことであります。

◇何れにせよ、高等科生試驗を受驗せしめざる理由は那邊にあるのでせうか、恐れ入りますがお答へを願ひます。

お答へ 警部、警部補の任用は高等科生選拔內規に依り當廳巡查勤續二年以上で精勤證書を有し現に巡查の職に在る者又は判任文官たる資格を有する者若は判任文官特別任用令に依る警部、警部補特別任用の資格を有する者で現に一年以上當廳巡查の職に在る者より身體强壯志操堅實、品行方正、勤務成績優秀で監督者たる才幹技能ある者所屬署長の推薦に依り試驗を行ひ合格者を十個月間警察官練習所に入所せしめ教習の上卒業者に對し缺員に應じて警部補に任用して居り別に鮮人に對し何等除外例を設けてはありませぬ從來當廳に鮮人出身の幹部がなかつたことは當廳警部、警部補の定員は極めて少數であるのに二千有餘の內地人巡查中高等科生適任者の推薦は甲々著しく增加し優秀なる者でも容易に合格圈內に這入らない實狀であるに反し鮮人出身の巡查は僅に二十數名しか在籍して居らぬのでそれ等の關係でないかと思はれます決して鮮人出身なるが故に警部、警部補に任用せないと云ふ差別はありませぬから優秀なる鮮人巡查諸君は一層自重し所屬署長より推薦せらるゝやう努力を希望して御答へ致します(關東廳警務局警務課)

はるびん丸船客
同船十二日發十四日大連入港豫定の定期船はるびん丸の主なる船客諸氏

赤十字社副社長中川望、鐵道省事務官平井義豐、赤十字社參事高橋高、滿鐵社員田口長遠、同中澤不二雄、兩滑水喜一郎、日滿觀光會社員佐野茂、會社員杉山虎三郎、一等軍醫能澤武、滿鐵社員士森新之助、大阪每日新聞社員名村虎雄、大阪商船社員武山英雄、土浦義福、宇塚薫二、猿田春秋、河本滿鐵理事、神戶旅行案內所長西川敏江

人事
移子一渕氏(滿鐵輸送課長)十二日二十二時發列車で新京へ

小觀大觀
中學校新入生徒選拔方法に關して本紙八相欄に投書があつた、此問題は本人父兄の問題たるのみならず、社會問題である▲現行選拔法は昭和六年一月改正のもので、經驗、研究議論の結果と思はる▲志願者全般に對する試驗の弊害は備に事實に就きて證明され、吾々の一寸思ひ及ばぬものがあつて、聞いて見て成程と思ふ▲尙、各小學校により訓導により、採點の標準が異なる缺點を補ふ爲には、成比率を見出して、之によりて採擇順位を決定するなど、可なり細かい注意が拂はれてゐる▲現行法にも缺點はあるのだが、全部試驗に比すれば尙少ないと考へられてゐる▲但しそれがまだ一般に了解されてゐないので、單に不公平と見らるゝ嫌ひがある▲當局者は一般にハツキリさせる方法を採るのがよいのでないか▲次に同じく八相欄にある、小學校側で、試驗勉强を勸めたり父兄の訓導訪問を強ひたりする事▲萬々有るべきでないと思はるゝが、若しこれあらば十分に取締られればならぬ。

添本日滿報及附錄

滿日各地版

非常時の紀元節

莊嚴なる式典擧行

大石橋の二月十一日

【大石橋】日本建國以來皇統連綿二千五百九十三年を閲する今日正に其の第一日を記念すべき佳節に當り殊に本年は非常時に直面し滿洲國の建國と共に意義深き二月十一日當地各官衙所に於ては左記の如く最も緊張裡に莊嚴なる式典が擧げられた

獨立守備三大隊　に於ては午前九時より營庭に於て無位無勳者の拜賀式あり午前十時よりは將校集會所に於て齊しく拜賀式を擧行し岩田大隊長は將校以下下士卒を營庭に集結し非常時に卽した紀元節の慶祝訓示あり午前十一時半より將校は將校集會所、下士官以下は下士官集會所に於て夫れ〳〵祝賀會を開催した、午後一時よりは軍隊主催を以て公會堂に軍事活動寫眞大會を開催して一般官市民に公開したが休日の事とて小學生軍隊及一般市民殊に婦人團員の觀覽あり約六百の入場者大いに非常時の感激を受けた

大石橋警察署　大石橋警察署に於ては午前九時より署員一同振武館に集合し三浦署長は署員一同より賀辭を受け直ちに此の旨關東長官宛打電した

大石橋小學校　大石橋小學校に於ては午前十時より講堂に於て小學校、家政女學校、幼稚園生徒を初め倉橋地方事務所長三浦署長以下木之下驛部、齋藤商關區長、日野驛長、井上、前田、赤倉其の他有志集合の上いと莊嚴の裡に式を擧げた

なほ國旗掲揚式は小學校に於て儀式終了後來賓及小學生徒校庭國旗掲揚場に集合し岩田大隊長來臨の下に小學校生徒ラッパ隊の「御國の鎭め」吹奏裡にいと莊嚴なる掲揚式を擧行した、また大石橋神社に於ては午前十一時より大石橋神社拜殿廣場に於て伊藤神官司祭下に遙拜式を擧行したが各官衙所長及官民一同參列し盛大に非常時の佳節を心から慶祝した

佐藤傑、宮下猛、五十嵐又吉

鷄冠山氷滑大會

【鳳凰城】鷄冠山倶樂部氷滑部では戶外運動の奬勵の目的を以て二月九日午前十時より驛前リンクに於いて本年度氷滑大會を開催終始興味本位にして當日天氣は申し分ない木村驛長の開會の辭（スポーツマン・シップ）の强調に始まり見物席からのヤンヤの喝采聲援に上手も下手も元氣よく煙草火つけ、繩跳、障碍物、寶拾ひ、四垣競走、履替競走、大人對子供のアイスホッケーその他スピード、小學兒童の競技等スケート部幹事連中の徹夜考案準備の甲斐あつて萬事好成績裡に終了三十餘人の大人連「愉快だつた」の連發で戶外運動の目的は達せられた、本會中のピカ一中村孃の妙技始めての婦人の出動にて將來婦人の爲め頗る吐いた

春光麗かに照り

盛大な式典

鐵嶺の建國紀元節

【鐵嶺】鐵嶺に於ける建國紀元節は豫定の如く午前十時より神社に於ける祭典を始めとし小學校領事館に拜賀式が行はれ零時半から公會堂にて祝賀宴が張られたが宴に先だち

國歌合唱、石塚領事建國詔勅捧讀、紀廳民會長祝辭、聖上陛下萬歲三唱

終つて官民二百餘名彌榮え行く祖國の爲めに祝盃を擧げたが當日は春光麗かに照り各所の拜賀式も參列者頗る多く盛大であつた

撫順

【撫順】十一日紀元節につき當地各官衙學校では儀式を擧行し撫順炭礦その他市內各會社銀行は休業一般家庭は全戶國旗を掲げて佳辰を祝つた

鳳凰城

【鳳凰城】鳳凰城小學校では十一日紀元節當日午前十時より多數官民參列の上同校講堂に於て遙拜式を擧行した、また鳳凰城警察署では午前九時より紀元節の式を擧げ終つて精勤證書授與式を擧行したが受證者は左の三氏である

蘇家屯遙拜式

【蘇家屯】二月十一日午前十時より小學校講堂において官民有志多數參列の上遙拜式が行はれた

三角地帶の匪賊團

再起を目差し蠢動

鄧鐵梅等部下を糾合

【安東】三角地帶の大匪魁鄧鐵梅は日滿兩軍の討伐に一塊りもなく潰え日滿軍の追擊を逃れて山間を彷徨し、去月末は罪を謝して歸順し部下は解散するさ布告しひたすら一身の安全を圖るべく潜躍してゐたが熱河方面の積極抗日宣傳に呼應したものか最近再起を謀るべく蠢動し鄧景文、祭文耀等と聯絡を取り一方曩に歸順した李殿盛の部下を狩集めて之に銃器彈藥を配給して部下に編入せんとしつゝあり、鄧自身も目下鳳城縣二道洋河に移動し約七百の部下と共に蟠居し更に張錫山、野娘、海蛟等の各匪團の糾合に努めてゐる模樣である、なほ在龍王廟の大村部隊は鄧鐵梅に歸順を勸告するため密使二名を鄧の許に派遣したところ鄧は右二名を「賣國奴」と稱して殺害した上不敵にも使者を大村大尉の許に派し二名の死體を收容せられたいと申送つたと

三道浪頭の

警官派出所襲擊

わが小部隊奮戰

【安東】九日午前四時頃安東下流の要地三道浪頭のわが警官派出所を目差して匪首海蛟の率ゆる約七八十名の匪賊が來襲盛んに發砲するので一ノ瀨巡査は勇敢に應戰しつゝ所員の非常召集を行ひ更に滿洲國水上警察の高久主任以下十名の應援を得て協力奮戰し約三十分間の後完全に擊退した、賊團には多數の死傷者があつたが我方には損害無かつた

井上司令官

安東方面視察

【安東】獨立守備隊司令官井上中將は龍王廟、大洋河方面の警備狀況視察のため石崎副官及び板津大隊長、途中まで出迎へた金谷安東憲兵分隊長等を随へ九日午後四時三十五分着列車で來安、岡本領事館屋地方事務所長代理白濱庶務係長、淸水警察署長、高橋地方委員會議長、三輪新義州守備隊長、長友同憲兵分隊長、滿洲國側張第一旅副司令、樂水上、馬縣市兩警察局長、高岡縣參事等日滿要人の出迎へを受けて驛貴賓室に入り今回○○河に○○をおくことになつたので同地方の地形觀察を目的に來た、過般の三角地帶剿匪には當地日滿官民から多大の援助を與へられたことに對し

八年度安東豫算

廿八萬七千七百餘圓

地方委員會承認決定

【安東】安東地方委員會は八日午後一時より地方事務所に開會、高橋議長以下全委員及び關屋地方事務所長等出席し昭和八年度安東區の豫算案を審議した結果歲出入總豫算二十八萬七千七百八十一圓を承認決定したが昨年度より一萬五百六十五圓の增加である、地方費中敎育費は約十四萬圓で總豫算の半額を占め次は衛生費の四萬六千圓、土木費の四萬四千圓等である

松浦京大敎授

【安東】前京大敎授醫學博士松浦有志郎氏は九日來安、同夜安東倶樂部において滿洲の生活改善に就いて講演した

松浦博士は安價粗食卽健康を提唱し自身一日玄米飯一食を實行してゐる人で安東驛齋藤助役、倉本事務主任等有志は同夜講演前博士に陪して玄米飯を試食した

共産黨員

滿洲に潜入

【奉天】露支國交の恢復と共にソウエート共產黨と中國共產黨とは相提携して漸次滿蒙の地に赤化の爪牙を伸ばしつゝある事は既報の通りであるが、最近中國共產黨員韓玉なるもの滿洲に潜入し鮮人共產黨員の同志を糾合し强化、吉林、龍江、ハルビン等北滿方面の赤化運動を畫策しつゝあつたが、一方不逞鮮人間に有力主義者現れ韓と行動を共にせず鮮人は鮮人共產黨員として活動する意向を有してゐる

鮮農又も避難

【撫順】東邊道三角地帶に再び匪賊が橫行し初めたことは既報の通りであるが、十日新賓縣下及興京縣下からも四十五人の鮮農が當地に避難して來た

警察の密偵

賭博場から收賄・

撫順署で斷乎處分

【撫順】平康里郡仙館方撫順警察密偵戴擧（二）は去る一月廿八日夜同僚李、王、田等と共謀の上市內西二條通に於て滿人賭博開帳の現狀に踏み込み撫順署員なりと詐稱して犯人一同より三十圓を卷揚げ更に本月四日夜も同町人力車夫宿泊所にて開帳中の車夫等より同樣八圓餘をせしめたることが判明したので撫順署員では官規に照し斷固處分した

全滿俳句大會

蘇家屯で開く

【蘇家屯】平原社主催の全滿俳句大會は十一日紀元の佳節をトし午前十一時より當地料亭喜鶴大廣間において開催され大連、旅順、瓦房店、大石橋、鞍山、遼陽、奉天撫順、鐵嶺、開原、四平街、新京より各俳句黨は定刻前早くも詰めかけ總員五十九名に達し句題「松野火鉢」にて華々しく開會嚴選の結果左の五氏入選して夫々本社寄贈のメタルを受領、終りて福引記念撮影等々懇親酒宴を催し午後四時盛會裡に閉會す

一等	十三點	大連	三木朱城
二等	九點	撫順	西尾北鳴
三等	八點	鞍山	三谷眞涼
四等	七點	撫順	村井四四三女
五等	七點	大連	久米幸叢

鐵道自殺をした

男女の身許

泊つたらしい宿屋

【奉天】身許は調べないで置いての兩名が事情あつて死を選んだのではないかと云はれ奉天署では一先づ內地に照會することゝなつたなほ橋屋旅館では語る

十四五歲位の五分刈男と二十四五歲位の洋裝斷髮肉體美人の身許に關しては奉天署に於て心當りを搜査中であつたがこの兩名は去る四日市內彌生町五番地橋屋旅館に大阪府三島郡彥部村藤本壽一（二七）及び同人妻藤本つる子（二二）と宿帳に記入し投宿せる邦人とその服裝、人相等が酷似してゐるので或はこ

自殺した男女の服裝、人相を聞けば或は私の所に投宿してゐた藤本壽一さんとつる子さんかも知れませんこの二人は四日夜八時頃泊られまして三日間スッカリ夫婦然として起居されてゐましたが七日午前十一時宿を立たれる時その女の方はハイラルに居ましたがこちらに一緒に來たと云はれたその男の方は自分がつれに來たのにどこへ行くともないではないかと話をして居られました、そして錦州方面に行くため汽車の時間を頼りにたづねて居られましたそこで私がこれからどこへ行かれますかと念を押して聞きましたらどこへ行くか判らぬと云はれました、しかし立たれる時には自殺される樣子は一寸も見受けませんでした

これから察するとつる子は新興分の溜る滿洲として昨年十二月頃單身飛び出し北滿ハイラルまで赴いたが壽一は吃驚してその後を追ひこれを取押へて共に歸國の途中この始末となつたものらしく兩名が自殺するやうになるまでには何か深い事情が潜在してゐるだらうといはれてゐる

大石橋小學校

中等校志望者

【大石橋】年改まり第三學期の始業と共に來る三月晴れの舞臺に入學試驗の關門を突破せんとして希望に輝く受驗生の猛練習の幕は切つて落された、大石橋小學校を訪へば各々專門の先生方は我が事同樣一生懸命不眠不休の活動を續行中である、因に受驗生の顏觸れは左の如し

▲奉天女學校渡邊、伊藤▲長春商業加藤、岡野▲鞍山中學水上、松田、宮本、青木、吉田▲大連中學川西、山下、脇川、原田▲旅順中學阿部、陣內、乙成、岸野、松本、高梨、伊藤▲大連女學校相本、若松▲旅順女學校後藤、鹽川、長澤、宮野▲大連商業守屋▲女子商業武用

厄介な女房

【奉天】小西關居住木場藤一內縁の妻川本たけの（三五）は日頃から酒癖悪く酔へば喧嘩をするといふ變つた女であるが十日夜自宅で酒を飲み夫と口論して家出し十間房の同家使用ボーイガに跳り更に支那酒をあふつた後金城館に入りこみコップ酒三杯をのみ零下十八度の酷寒中電車通りにころがつて好い氣持で寢てゐるのを十間房派出所員が發見し若はだらしがないと注意を與へると何だ、だまつてゐろと逆襲し係官を手古摺らしてゐたが家人と共に漸くつれ歸つた

青年熊岳城の首途（５）

發展に寄與すべき

豐饒な附近の平野

熊岳城支局　谷　秀　一

かくの如き天の恵みと人の和とによつてこゝに發達した熊岳城は尙ほ壯健なる青年として新興滿洲國の勃興のため奮鬪努力すべきあらゆる要素と能力を有してゐる、附近の豐饒なる沃野は概して以て殆ど金肥をも要さずして蔬菜水稻、陸稻、馬鈴薯、さつま芋水瓜、甜瓜、黃瓜、長豆、メロン、トマト等水々しい農作物が夏より秋にかけ驛前市場に出盛る一事を見ても今一步進んで文明式耕作法を以つてする時は年作數千萬圓を收むる事は容易である

奥地に於て百匁二十錢のいんげんが一斤二錢や三錢で毎朝幾千幾萬斤と市場に出て來る一本二錢も五錢もする黃瓜が百本の籠で幾十荷となく賣へる馬鈴薯、さつまいもは云ふも更なり、滿洲人の原始的耕作法にてすら高梁、落花生の生產驛ホームに山なす狀態、殊に此の地方の風土果樹に適し支那天產の支那梨十數種りんご、葡萄に至つては近年非常な果樹熱の勃興に附屬地外十數里に亘つて大果樹園、葡萄園を見數年を出ずして果實の洪水を見るべしと云はれてゐる

◇——◇

支那人好愛の杏、さんざし、栗其他長野方面につき觀察の上今年度新計畫として滿鐵直營或は傍系會社として資本金一百萬圓を投じ熊岳城附屬地（現農業實習所第四農場附近）に大工場計畫ありと云ふ製菓工場における蔬菜缶工場の發展は將來大滿洲國を抱擁する生產として實にふさはしき土地柄である

せる山藤の數は年額實に數千萬圓に達し萬家嶺の鐵絲は世人の瞻目せる所、然し何れへも鞍山を越し運搬不便の爲め多額の運賃を要し收支償はざるものあり

若し熊岳驛東の山切掘りに三千金を投じなば運賃半減して道路平坦之迄不便なしのびて兩地方に輸送せし山藤の大半は當驛に出づべく先般來熊岳城農事試驗場養蠶科湯川秀夫氏が上田蠶

◇——◇

目下當地方面の輿論としては將來農業實習所は農事試驗場の各分科が或は遼陽に（畑作）奉天撫順に（水稻）吉敦線方面に（林產科）擴張分場とする暁には當然試驗場に包括せらるべきものにてその耕作地も現在の如き少數の實習生にては廣大に過ぎ殆ご苦力の手を借りて將來滿洲における獨立農としての必須なる生產實習に止め、此の半面積十五萬坪は工場地帶として將來の發展に資すべきものとの輿論が盛んに叫ばれてゐる、此の他熊岳河上流の山地方面における石英砿石等の硝子材料に着目し昨年末來數回に亘り二三の資本家及び技術家視察中唯工場地帶に困惑せる狀態にて右硝子工場の敷地をんば熊岳城を理想の地とすと、此の無盡藏の資材を意識しつゝあつた

◇——◇

尙其の諸計り總じて稱せらるゝ附近地藏の礦物の採掘、要かき鑛地を有する綿羊、養豚の飼育事業等大資本家の手を待つや切なるものあり、次に熊岳城沖の黃花魚の生産に就いては既に世人周知の事ながら昨年度の如き僅か二、三週間の盛漁期に於て僅に三十萬圓程度の收益を見海岸より萬家屯、熊岳城驛に至る黃花魚馬車が五、六月ごろの盛漁期に入れば絡繹として續きをなすの狀態、其の他の魚類中相當の水揚高を示すものにサワラ、ニベ、黑鯛、鯛、ボラ、車エビ、蟹、アサリ、蛤等旅順水產會社の出漁は其目的殆ど黃花魚に止め其他は滿洲人漁夫の原始的漁獲法に依るのみ若しトロール船等の新漁器に依つて漁業を營まんか莫大の漁利を得べく黃花魚の貯藏法、乾燥貯藏法の外海岸又は適當の地に罐詰會社、水產會社の設立を見なば奧地方面輸送上多大の能率を示すべく現に滿洲人間果實罐詰會社にて魚介類をも試みつゝあるものあり、かくの如く無盡の寶庫を各方面に藏しながら農村熊岳城には之れに着手すべき喉さ實さを投ずる人無く世人に之れを紹介する如き熱心家は勿論なく遂今日迄已が農園に林檎の一貫目でも多く收益を擧げん事に汲々として已が家に滿足なる善良農民のみであつた（寫眞は熊岳城驛から積出す果實の山）

各地片々

◇奉天　十日午後二時半頃市內末廣町西番地高橋以惠が現金納入のため地方事務所納入係の處に赴き書類若干と現金百二十圓入れる風呂敷包みを傍に置き納入傳票を受取つてゐる隙に、一滿人がその風呂敷包みを奪ひ逃走を企てたのを鐵道事務所庶務係員川端藏氏が發見し直に追跡して事務所前に於て漸く逮捕し奉天署に突き出した此奴は奉天城北大街無職王德田（二七）と稱し竊盜常習犯らしく奉天署で目下嚴重取調中

◇安東　十二日新京に開かれる第四回全滿官民懇談會に安東を代表して出席する高橋地方委員會議長は十日赴京した

◇奉天　海城縣第五區自衛團團長邊防事林懸政、同中隊長兒立言の兩名は豫て海城縣警務局に拘禁中であつたが九日午後奉天へ護送されて來た

◇新京　新京警察署の統計によれば一月中に於ける附屬地內の屠殺數は左の如し

▲牛二六四、豚一五八二で二萬六千九百十四貫▲輸出物　牛六二、羊一二

◇新京　新京附屬地內に於ける一月中の出生、死亡統計は左の如し

▲出生　男一七、女一八、鮮人男三、同女二、合計四〇▲死亡　男八、女九、鮮人男八、外國人男一、合計二六

◇撫順　滿洲國では目下警察隊建設準備委員として本邦在郷軍人を募集中であるが、撫順分會からは三十一人の志願者が出てゐる

海と空と（109）

高杉晋一郎作　橋本淸史畫

敵（二六）

然し、彼はポールの姿を胸裡から强いて追ひやらうと努力した。自分の不幸な踏臺にしてまで自分の行く道を築にしやうなどゝは思ひもよらなかつた。

自分の道は不幸に背まれゝば背まれるほど、價値あり貴い經驗になる。今迄の生活が餘りに溫室の中の芽のやうに雨風知らずのものであつただけ、それだけ多くの苦しみを苦しまなければ、自分の目的は達せられないのだ。

ポールを愛し、はつきりとそれを知つた時、既に彼女が他の物であつた事は自分の試金石として投げられた第一の好い鞭であつたと思つた。まだ〳〵輕い、こんな試練は輕過ぎる、と彼は思つた。然し敏感な駿馬が輕い一鞭でかけ出すやうに、彼も亦此の輕い鞭で自分の目的の道へまつしぐらにかけ出す力を充分に呼び起されたのだつた。

眠らしい何の夢があつたでもなく、闇に生れてもう去つて行く戀を——去つて行く時に初めて戀が附いたやうなその戀を、さう度々はないだらう一生の若い時代のものとして考へる時、多少寂しい感が無いではなかつた。

だが又一方、戀とは何、愛とは何、結局は少年の淡い夢のやうなものではないか、と輕く打棄てる心もあつた。

輕蔑などと云ふものそのものに對する一種の衝動的な否定があつた。それは、ともすれば、ふつと人生のあらゆるものへ擴がつてゆく癇癪の樣なあの「虛無」へ通ずる心だつた。

虛無的になる事は弱い事だ。逃げる事だと思ふ故に、そこへ逃げたくはなかつたが（逃げたくないからこそ自分の生活を根木から建て直さうとしてゐるのだつたが）ポールに關する感傷的な感心だけは此の虛無の冷氣に依つて追ひ拂ける以外に力は無かつた。

彼は、足音を立てないやうに靜かに宿泊場內を往復しながら、數度か今迄の囘想を最初から繰返すのだつた。

陽がさうして寒い月夜を樹蔭の蔭の中で步いてゐる時、逸見は自分の部屋の机に打伏して、遠く自分の過去の生活を映畫のやうに思ひ返してゐた。

前夜、驛頭でポールと逢つて話した時から、彼の決心はもう定まつてゐた。結婚式はいつにするのかなどと、彼女は自分を說明する代りにそんな事を訊いて、彼女の心を確認しやうとしたが、彼は無言でその口許を眺めてゐるだけだつた。

ポールをルーシュへ送り歸して「ぢや左樣なら」

「さやうなら」

輕く挨拶を交したが、彼は驚きもせず、その數秒間の彼女を見凝めてゐた。糠きさゝるやうに、吸ひ込むやうに。彼女は一寸心殘りな微笑を浮べて、だがまた明日でも逢つて、もつとよく話しませうと云ふ表情で、强ひて氣輕く廊の陰へ消えて行つた。

彼は寄道もせず眞直ぐ自分の店へ歸つた。さうしてその夜をもんと澄つた眼で、闇を見つめて、明して了つた。夜が白んで來ると、彼は窓へ寄つて、そこから白い冬の曉の雲を眺めた。

「ですが、何分そんなわけですから」

さう云つて彼が店の主人へ頭を下げた時

「さうか、それぢやまあ何だ、こつちでとやかく云へる話と違ふんだから」

さ、奥からその月の給料と幾分の心附を持つて來て呉れた。

國の叔母が理由にした國の叔母なごといふものがある彼だらうか？天下に、さう大袈裟に云つて見たくなるほど、たつた一人の孤兒だ。寂しくもあつたが、同時に自由だつた。何處に住まうと如何な生活をしやうと彼一個の問題だ。

持ち物といふ程もない身廻りの物を、賣れるのは賣つて了ひ、あとを、土産から貰つて持つてゐた古いトランクに詰めて、彼は最後の一夜を眠らうとしてゐたのだが眠れないのだつた。

柳壇

『脫線』　高橋月南選

けふの放送

大連　JQAK　二月十三日

▲午前六時三十分ラヂオ體操第二▲午前七時ラヂオ體操第一▲午後六時ニュース▲講話（六時三十分）「新滿洲の旅行シーズンに就て」ジャパンツーリストビユーロー齋藤壽八▲講演（七時）「ヴアーグナーの生活と作品及自分の受けたその印象に就て」田村寬貞（以下內地中繼ヴアーグナー五十年祭）▲歌劇（七時三十分）新交響樂團練習所より中繼（一）歌劇　ローエングリン第三幕、前奏曲——婚禮の合唱——エルザとローエングリンの二重唱（二）イ、歌劇　ニュウルンベルグの名歌手（ロ）同同序曲優勝のうた（三）イ、同タンホイザー殿なるこの廣殿（ロ）同同大行進曲以上ヴアーグナー作曲、獨唱及二重唱ソプラノ武岡鶴代、テナーアルフレッド・ウーマール合唱新響合唱團、東京リーダーターフエルフエライン、管絃樂日本放送交響樂團、指揮ニコライシフエルブラット（以下大連放送局より八時三十一分）▲職業紹介事項▲ニュース▲氣象通報

滿洲日報
二月十二日發行
大連 岩合製版所

最後の破局に突進する聯盟

報告勸告案起草完了

米露も實行監視委員會に參加

明日十九國委員會へ

【ジユネーヴ十一日發】規約第十五條第四項に基く報告及び勸告案の全部に亘つて完結を見るべく期待された起草委員會は本日午後三時三十八分(滿洲時間午後十時三十八分)開會し三時間に亘つて審議した結果**報告及び勸告案全部の起草を完了**し午後六時半散會した、同委員會は報告後これが實行を監視すべき委員會に**代表を出席せしむる國は總會これを指名すべく右委員會には米露兩國を含む**べきことをも決定した、起草委員會はかくてその任務を終つたので十三日午前十時半(滿洲時間午後五時半)から**十九國委員會を開會して右報告及び勸告案を審議採擇する**ことゝなつた

決定した勸告案内容

【東京特電十二日發】**九國起草委員會は昨日規約十五條四項にもとづく勸告案を大體次の如く決定十三日午前十時半より開會の十九國委員會に附議することになつた**

第一、リツトン報告第九章十原則を採擇

第二、勸告實行の手續を完了するための機關として監視委員會即ち交渉委員會を設置すること

第三、交渉委員會は紛爭當事國に協力を與へ十原則によつて解決を計ることを任務とし勸告實行に關する報告を適時事務總長に提出する

第四、交渉委員會の構成に付いては九國起草委員會で最終的決定をなす能はず十九國委員會で決定するが九國起草委員會は交渉委員會へ米露兩國を招請することを希望する

第五、勸告の内容に付き疑義を生じたる場合は總會が解釋を下す

第六、聯盟參加國は滿洲國不承認の原則を完全ならしむるため滿洲國との不協力原則を實行する、但し不協力(ノン・コウパレイシヨン)なる文字は使用せずその觀念を書き現はして居る

新調査團を組織

滿洲を再調査する

【ジユネーヴ十一日發】事務局最高筋より確聞するに、第四項勸告に依り生れる交渉委員會若くは建言會議の本部は必ずしもジユネーヴに設けられると云は置かずロンドンあたれてゐる、然し任務遂行に就いてはリツトン報告を基礎とするもの、調査團調査以後の極東特に滿洲國の事態に大なる變化を生じてゐることは明しく認められるところで單なる各國領事の報告等を基礎として論議するは任務遂行に基礎不充分の誹りを免れ難きを以てリツトン調査團に匹敵すべき新調査團を組織し滿洲國に派遣研究せしむるのみならず支那本部の調査をもなさしめ

リツトン報告の結論に對する報告書修正をなさしめ以て勸告内容の具體化決定材料とする要ありとの意見有力化し交渉委員會成立の後その最初の仕事として新調査團が長期に亘りリツトン調査團に優る綿密な調査をなさしむることにならうと觀測してゐる、なほ十一日の九國起草委員會の結果起草を完了した和協委員會の構成及び權限に關する最終的細目規定の決定を除く報告書第四部勸告書は全文四頁より成りその要旨は左の如くである

一、勸告案は聯盟規約、ケロッグ不戰條約、九國條約、一九三一年十二月十日の理事會に於けるブリアン氏の宣言一九三二年三月十一日の總會決議及びリツトン報告書を基礎とするものなることを明記す

一、リツトン報告書第九章第七項滿洲の自治並に滿洲に於ける日本の特殊權益に言及した後兩當事國に對し總會の任命する國際委員會の協力に依り紛爭解決のため交渉を開始すべきことを慫慂する

一、右國際委員會は總會これを任命し非聯盟國からもケロッグ不戰條約及び九國條約の署名國をも招請する、但しこの委員會の構成は總會の決定に俟つことゝし(イ)起草委員會では最終決定に至らず委員は十二國代表を最大限とする(ロ)主として極東に利害關係のある諸國を以て構成す(ハ)右委員會參加國の外交代表に對して協力を求めることあるべし等の諸點を決定したに止つた

一、右交渉が停頓状態に陷り交渉成立の見込み無き場合は總會にこれを報告する

一、事務總長は報告書採擇後一ケ月以内に交渉委員會を任命する

一、聯盟國は以上勸告案の修正さ不當する行動は一切執らざるべきことを約し滿洲に於ける現政權不承認の政策を繼續する

報告書を表決すべき最終總會は廿一日頃

制裁規定適用は不能

【ジユネーヴ十一日發】第十五條四項に基く報告書を表決に附する最終總會は起草委員會の議事進捗の歩調から見て來週中に開くことは困難で二十一日說が有力となつて居る 總會はこれを二回に割らず一回で一、二日續けると云はれてゐるが、日本代表としては勸告案の内容次第で右總會で重大決意を表明するか乃至從來と同樣日支紛爭事件に第十五條の適用を認めぬとの立場を堅持して棄權するか何れかだ、尤も第四項に基く報告書の表決には當事國の投票は何等の法律的效力がない、而して帝國政府が報告書を承認しない場合にも聯盟が只單に第十六條の制裁規定を適用することは聯盟規約の明文上から全く不可能で

問題は紛爭當事國の代表者を除き總會全員の同意を得た時初めて戰爭に訴へない義務が發生し右義務に違反した場合第十六條の制裁規定が發動するわけだ、總會の閉會中若しくはその後熱河問題が始まれば聯盟では戰爭に訴へたものと看做し何等かの手續に出るかも知れない然し第十六條の制裁規定を如何に適用するかは法理上幾多の疑義があり、又事實上第十六條の規定をその儘適用することは不可能である

我回答案明日發送

代表部案字句一部修正

【東京十一日發】外務省は十一日午後六時齋藤オランダ公使起草の回答書案全文を接受したので直に谷亞細亞局長より之を内田外相、有田次官、白鳥情報部長、松田條約局長等の首腦部に配布し十二日は日曜なるにも拘らず午後一時より外務省首腦部會議を開き右回答案を正式決定し十三日内田外相より上奏御裁可を仰いで同日夕刻には松岡代表に對し訓令を發することゝなつたが外務當局の意向は

一、回答書は質問書に對し形式的に否定の回答をなすに留め特に表立つて抗爭せざること

一、否定的回答の結果三項和協の失敗が明白となりたる機會を捉へて滿洲國承認の意義を闡明せる我國政府の一大聲明書を發表する事

に大體意向が傾いてゐるので右回答書は代表部案に對し二、三字句の修正を施すのみでこれを採擇するものと見られてゐる

【東京十二日發】齋藤駐蘭公使の起草にかゝる九日附ドラモンド事務總長の質問書に對する帝國政府の回答書代表部案は十一日午後六時全文が外務省に到着したがその要旨は左の如く極めて巧妙なる措辭をもつて

一、和協失敗に關するも何等日本政府の責に任あらざること

一、滿洲國正式承認の事實は斷じて取消し得べからざること

の二點を明確にしてあり外務當局も大體滿足の意を表してゐる九日附質問に對し日本政府は說明されたるところにして日本政府は右に關しては十九國委員會各員においても既にこれを諒承されたるものと諒解し、この諒解の下に和協に關する日本政府の最終的努力として去る八日日本代表より新提案をなしたるものなり、然るに拘らず九日附質輸んもつてかくの如き質問を提示せらるゝにいたりたるは日本政府の頗る諒解に苦しむところなることを茲に言明せざるを得ざるを遺憾とす

査委員會報告の第九章に掲げられたる結論及び諸原則を決議中に湯記することを諒承したるも右は日本政府がこれら結論及び諸原則特に第七原則を受諾せるとの意味するものにあらず、日本政府が滿洲國に對し獨立國として與へたる承認の斷じて取消し得ざることについては調査委員報告書に對して提出されたる日本政府の意見書、歷次の理事會並に總會における日本代表の演說及び十九國委員會各員と日本代表との會談において反覆主張

米艦隊太平洋滯留

時節がら意味深長

わが海軍當局の見解

【東京十二日發】米國政府が大西洋艦隊を更に明年七月迄太平洋に滯留せしめる旨發表したに對し我海軍當局は左の如き見解を抱いてゐる

僅か四十萬ドル許りの經費を節約するため大西洋艦隊を滯留せしむと云ふがこれをその儘信ずるものは一人もあるまい、寧ろ聯盟に於ける**日本對聯盟の極めてデリケートな時に特に發表したところに重大な意義があると思ふ**、併し我當局はその爲めに決して狼狽もせず、又もせず冷靜に注視するのみだ

國際聯盟何者ぞ

日比谷の國民大會

國際聯盟大總會の下に皇國日本は重大な岐路に立つた爆彈を抱いて直にアヂつかるか身を退くか、まさにその態度は皇國の興亡を左右すべき歷史的ポイントなのであるとて東亞聯盟協會、對外同志會、滿洲同胞保護同盟を始め政民兩黨、國民同盟等十四團體は國論一致各派聯合會を結成して七日午後一時から日比谷公會堂に緊急國民大會を開き聯盟脫退を決議した(寫眞は内田良平氏の開會の辭)

特產問題の裏面に

大手筋潛むか

中銀の買付のみではないとみて

中銀當局調査に着手

【新京電話】滿洲中央銀行の特產買付に對する反對運動の烽火が大連に於ける特產三團體により揚げられてから旣に旬日、その間新京、奉天、ハルビンその他各地特產團體も各々反對の氣勢を揚げ、又各地の商工會議所もそれぞれ中央銀行に對し卽刻

買付 停止の請願決議を爲しました十二日新京に於て開かれる在滿府縣民總會出席のため來京した高田大連商議會頭も中央銀行に對し買付の不當を糾しこれが停止に關し陳情運動を行ふものと見られ、問題は果然全滿的に擴大されたが一方中央銀行は特產買付に就ては吉林の如く奉官銀號時代に於ける最少買付高の半額を以て最高限度と定めて特別會計組織の買付業務をなして地方金融機關より

買付 過少の聲にも拘らず嚴重なる制限を附して旣定額を超過せざる程度内にて買付に從事せしめつゝあるもので、かく中央銀行が縮小せる方針の下に行へる買付にも拘らず前は邦人特產商が嘔へる如く特產物に對する壓迫が強化されてゐる

裏面 には重大なる……として中央銀行では重大視しこれが調査を開始した

されてゐるとすれば非常な苦境にあるものとされれば奉官銀號時代の買付高と現中央銀行營業局の買付高との差額即ち出廻高の約八分の三に該當する額に對しての買付は或はこの間に隱れた大手筋がひそみ

各地 の出廻特產に對して大量の取引を行ひ居るものではないかと見られてゐるが、この隱れたる大手筋がかくまで邦人特產商の商域を侵してゐるものとすれば或ひは滿洲國人の特產商か、又は外國資本の侵入によるものではないかと見られるが滿洲國特產の特產買付に對する中央銀行の金融狀況の上から見ても、かく大量の取引が滿洲國特產商によつて行はれてゐるとは見られずその外國資本侵入に對

滿洲國戶籍法

制定に着手

各縣に基本調査命令

【新京電話】未だ戶籍法の制定なき滿洲國では建國當初よりこれが實施に關して百方研究を進めて居たが各地に匪賊橫行のため未だ着手に至らなかつたが建國一周年も迫り匪賊も平定されて地方治安も安定したので速急にこれが實現を期することとなり民政部地方司では先づ全國の戶籍調査を成就するため先日各縣公署に對し左の事項を至急調査報告する命令を發した

一、縣内の戶口調査機關の有無

二、各縣區村の戶口調査實施に要する費用

三、戶口調査及びこれが取扱ひに對する地方より中央への希望事項

四、戶口調査完了し戶籍法實施に關する具體的方法

灤州附近の支那軍配置

【山海關十一日發】韓復榘は灤州の鐵道以南各村に約一ケ旅の兵力を駐屯配置し軍は唐山より灤州附近に駐屯、駐操營并河一帶はもと第十九路軍を改編し上海より移動せし鐵血軍約三百名駐屯し司令は吾鎮師なりと

鐵血軍增加

【山海關十一日發】九門口の西北方十五支里大道領に鐵血軍約百四十名蟠居附近住民を強制的に募集し陣地を構築中である、なほ鐵血軍は增加の模樣である

興津領事一行

通化に到着

【奉天電話】五日山城鎭に到着した興津通化領事一行二十一名は九日午前七時半發バスにて通化に向つたが同日無事通化に到着、東邊道最初の領事館開館式を擧行した

安東築港の機運漸く具體化

成立した準備委員

【安東電話】安東の築港問題は多年市民の希望であり懸案であつたが延設期に入らんとする東邊道の新事態に適應して東邊道鐵道敷設問題と共に築港問題も沸然たる希望時代を離れて緊切なる現實問題化し旣に「鴨綠江港改修期成準備委員會」の成立を見るに至り、目下調査及び參考資料の蒐集に努めてゐるが右蒐集資料を研究した上近く專門家を聘して技術的基本調査を實施する運びになる筈で安東築港はいよいよ具體化の機運に進みつゝある、なほ準備委員會の委員は次の各氏である

高橋貞二、瀨之口藤太郎、國際運輸支店、有吉悅作、伊藤功三藤平泰一、八谷俊一、齋藤縣長坂田勸業係長、瀨野伯重郎、阿部卓爾、荒川六平、中村稅關長北田榮太郎、柳田宗三郎、近藤松五郎

人事

▲米澤泰長氏(銃彈防禦研究所長)十二日午前八時半入港のうらる丸にて來連

▲粕谷富太郎氏(正金銀行檢查課長)同上

▲高橋昇之助氏(正金銀行員)同上

▲高橋猪兎壽氏(辯護士)同上渡連

▲吉田榮次郎氏(關西辯護所書記)同上來連

▲吉田研太郎氏(辯護士)同上

▲武田確忠氏(川東汽船公司社長)同上

▲滿洲視察特校一行二十二名河野少佐に引率され同上

▲滿蒙學校交易團一行十八名同上

▲筑紫熊七氏(滿洲國參議)十一日午後七時五十分着列車にて來連十二日午前十時出帆のあめりか丸にて内地へ

▲袁田彌吉氏(三菱神戶造船所造船課長)十二日午前十時出帆のあめりか丸にて内地へ

▲中村公一氏(同船渠工場長)同上

▲白田寛二氏(元關東軍參謀少佐)參謀本部附仰付の途次、十一日午後七時五十分來連、直に赴旅すりい丸にて赴任の豫定

▲御厨信一氏(關東廳外事課長代理)諸用より新朝の途次十一日午後七時五十分着連、十四日出帆のうらる丸にて上京、月末には家族と共に來任の筈

▲橋本芳彦氏(元本社支配人)十二日出帆のアメリカ丸で歸還

蛇角

◇ジユネーヴの空、低迷せる暗雲遂に凝つて雨を呼ぶ。

◇雨も、雪も我に於てはトウに覺悟してること、今さら驚くがものでもあるまい。

◇これで聯盟とは綺麗サツパリ絕緣となるかも知れぬが。

◇何れにしてもこれからは自主邁往世界の大道を踏んで行くだけだ。

◇側の爲替管理法、あすの關稅で愈々案を議了するが。

◇これが外地への適用は、その實狀から内部にも異論がある。

◇結局、關東州と滿鐵附屬地へは特例を設けて緩和を見ようとだけは取寄りのはなしてはある。

『滿蒙の戰慄』休載

阿片の洪水

天津線の入港船に必ず密輸女がゐる

けさ二船で三十名を檢擧　奉天まで密輸料廿元

阿片の洪水、水上署は殺到する阿片密輸者の檢擧に大童だ、いづれも婦女子を利用、エロ戰術で目をくらまさうとするところに新味がある、腹部に大抵平均三貫目位をギリギリ卷にして臭味抜きにナフタリンか樟腦を持つてゐる、十二日天津からの入港した長平丸で北平驛前門外新開路□□氏(三)以下五名の婦女子が約十五貫、金目にして七千五百圓、引つゞいて同じく天津より入港した河南丸で奉天省遼陽縣□千氏(□)以下二十三名、中には乳呑子を抱へた者も居る、大抵奉天で受渡しをするもので手數料二十元欲しさに大外れた事をするのだこの分が六十九貫の三萬四千五百圓、水上署司法係はこの殺到する阿片の洪水に惱まされると同時に留置場滿員で入れ場がなくやむなく訊問係を司法係内に新設して訊問の濟んだ者を片ッ端しから送局してゐる、右につき西辻司法主任は語る

今迄に合せたら數百貫に上るであらう、大抵北平の同じ場所から依頼されてくるのだが女性をつかつた所など却々隅におけない、奉天迄持つて行つて大抵二十元位になるらしいがそれが單なる阿片の密輸かもつと深い企みがあるか疑問として目下取調べてゐるところだ、今も聞けば同じく天津より入港した海順號にも大分居るらしいので船の岸壁着を待つて一齊に調査する手配をしたところだ【寫眞は檢擧された大阿片密輸女】

各師團選拔の將校視察團

海路一、二班が來滿

各師團各聯隊より選拔された優秀なる、大、中隊長をもつて組織された滿洲北支視察團一班上住良吉少佐以下十一名、二班池田榮之助少佐以下十名は打連れて十二日入港うらる丸で來滿した、第一班の上住少佐以下は十二日午後四時半列車で北上するもので、第二班池田少佐以下は一兩日滯在して平津方面の視察に向ふ、第一班上住少佐、第二班池田少佐は交々語る

この視察團は全國で約三十名各師團から優秀な大、中隊長を選拔して組織されたもので海路來たのは第一、第二班で第三班は陸路朝鮮經由で渡滿する事になつてゐる、目的は駐屯軍の情況をよく見て歸つて兵士の教育參考資料にするものでそれには實地に見た上でないと云ふので特に各師團から集つたのだ、大連で池田班と別れ自分達は北行する、新京、ハルビン、ハイラル出來れば滿洲里邊まで行きたい、各方面の戰蹟を見て事變以來皇軍の活躍の跡をしのびたい併せて各地の衛戍病院に傷病兵を見舞ふつもりで居る、豫定は約一ケ月だ(寫眞は一行)

遼陽城内で剿匪慶祝大會

昨日盛大に擧行さる

【遼陽電話】遼陽縣西遼中方面の匪賊は日滿兩軍に討伐され大部分は歸順或は歸農又は武裝解除等の方法で城西一帶は殆ど肅清に歸したので十一日午後二時から城内四大廟前元禁庭に於て滿洲國側の剿匪肅清慶祝大會が催された

日本側から山崎領事、清水署長、石岡地方事務所長、細矢憲兵分會長、滿鐵各箇所長、渡邊地方委員議長、中村同副議長、臨□長、新民關係者軍部側から鮫山守備隊羽山少佐ら多數參列滿洲國側は主催者楊縣長を初め參事官、副參事官長酒指導官、劉公安局長、教育局長、農商務會長、縣指導部員、各團體首腦者、縣内各區村長、各學校代表者ら多數列席の外城内外の民衆數千人が會場の周圍に參集

定刻爆竹の合圖で劉警務局長開會の辭を述べ楊縣長は高段に登りて慶祝大會の辭を述べ之に次で滿洲國側代表の挨拶あり、谷少佐は軍部側を石岡地方事務所長は邦人側を代表して祝辭を述べ次で奉天其の他からの祝電披露あり終つて縣教育局長の閉會の辭ありて閉會日滿來賓は第一民立小學校講堂に於て簡素なる祝宴に出席、同會場では楊縣長の挨拶ありて一同祝杯を擧げ谷少佐の發聲で滿洲國側の萬歲を又楊縣長の發聲で日本帝國の萬歲を三唱して散會した

PA卓球大會

本社並びに滿洲卓球協會後援體育堂運動具店主催のPA團體卓球大會は十二日午前九時より大連敷島町大連基督教青年會館屋内體育場において前年度優勝團體中央試驗所チーム以下八團體參加の下に擧行したが遼東の金州金友倶樂部は中央試驗所に敗れ今永眞永の古强者を擁する教科書編輯部軍は新進鐵道工場軍に敗退し中央試驗所、滿鐵用度及び鐵道工場、國際運輸の四チームが準優勝戰に殘つた第一回戰の戰績左の如し

▲中央試驗所—金友倶樂部
○中　村3—0三　川
○栗　山3—0中　村
○井　上3—0宇　都
○吉丸兄(不戰)王
○津　田(不戰)梅　崎

▲滿鐵用度—南滿瓦斯
○菱　川3—1高　橋
　山　路1—3藍　山○
○田　崎3—1宮　本
○小　川3—1丸　田
○鮫　島(不戰)土　肥

▲國際運輸—南滿電氣
○菊　川3—1杜
○弘　中3—0持　原
○宮　本3—2橫　尾
○因　藤(不戰)岩　崎
○弘中兄(不戰)赤　崎

▲鐵道工場—教科書編輯
○黑　瀬3—0太　田
○田　中3—1今　永
　大　川1—3眞　永○
○赤　崎3—2浦　田
○那　須(不戰)赤　津

關西鑄鐵所の吉田專務來連

十二日入港のうらる丸で關西鑄鐵所專務吉田榮次郎氏が來連したが船中にて語る

私の店は鐵道敷設の小さな部品を扱つてゐますので今鐵工業は好景氣とはいへ我々は原料の銑鐵が騰貴してゐますので商賣がやり難く又その上内地の工場は皆勞働運動で惱まされてゐますので一寸景氣が良いやうでも先の見込がつかない限り生産擴張をうつかりやれません、その好景氣が消えた後生産縮小する場合又勞働者の騷ぎに惱されますからね、で我々小さな工場では未だ氣迷の體です

川東汽船が滿洲視察

武田社長來連

長江筋で活躍してゐる川東汽船公司社長武田龍忠氏は重役□清氏と共に十二日入港うらる丸で來滿した、南支の排日排貨ですつかり取引があがつたりになつた關係で同公司が將來滿洲における河川航行に目をつけるは當然の事で兩氏今次の來滿は注目されてゐる、武田氏は語る

漫然と見物に來たんです、長江は船は動かしてゐるが荷物が少しも採れないので赤字につぐに赤字です、反日が萬一あくまで續けられるものとしたら自分達はも少し考へ直さねば嘘です、しかし何んといつても南京政府自體が單に二、三の頭株が自由にやつてゐるんですから遠よくその二、三のものが倒された

『花の東京』の歌手

佐藤美子嬢が來演

十八日夜協和會館で

ラムルー交響樂團獨唱者、ドラマチックソプラノ歌手佐藤美子嬢は來る十六日門司發のうすりい丸に乘船、十八日大連經由渡歐するが本社はわが樂壇の珠玉たる美子嬢の來連を機として、同夜、本社主催、大連滿鐵社員倶樂部後援の下に協和會館で獨唱會を開催することゝなつた、美子嬢の來連は初めてゞあるが、映畫及びレコードで「花の東京」以來美子嬢の美しき聲に對しては大連人も馴染みが深い筈である、美子嬢は昨年六月、世界的樂團あるラムルー交響樂團獨唱者の地位を得て歸朝して以來日本樂壇における嬢の地位は動かすべからざるものとなつた、歸朝後内地各地における獨唱會は何れも盛會と好評を博し、一回毎に嬢の實力は證明されるに至つた、今回美はして歐洲を大連に迎へることは當地樂壇にとつて大きな收穫でなければならない、又ショーソンの「リラの花咲く頃」ラヴエールの「鷺笛」等、美子嬢得意中の得意ともいふべき曲目が期待されてゐる

佐藤美子嬢は東京音樂學校聲樂科本科研究科を何れも優等の成績を以て卒業後我樂壇に進出し優秀な成功を收め、昭和三年渡歐フランスを中心として藝術に精進すること五年、今春ラムール交響樂團獨唱者の名譽を得て歸朝した人であるが、今回ロシア勞農政府より招聘せられてゐるのを機會として再び渡歐することゝなりその途次來連するものである(寫眞は美子嬢)

唐人お吉とはどんな人物か?

お吉の友達だつた船田みよ刀自が初めて發表した極秘の事實、雜誌『富士』三月號で大人氣だ。

ボイラー爆發し煖房職工が重傷

下水の土管解氷中に

十二日午前十一時ごろ市内大山通日本橋ホテルの裏手で轟然たる大音響が起つたのに附近の人々が驚いて駈つけて見ると大山通七九番地ダンス教授所田中寅三方の裏口で凍結した田中方の下水道を蒸氣で解かしてゐた市内西通煖房渡邊商會の職工郭貴奎(二〇)と苦力一名がボイラーの爆發で瀕死の大傷を負ひ打ち斃れてゐるを發見、直に滿鐵醫院に收容したが生命危篤である

所轄大連署司法係から吉岡警部補以下出張檢證したが、現場は田中方及び隣家の白濱方、ジョンバンの裏勝手口の建物の一部を破壞してゐた

原因は渡邊商會の職工郭が水道土管の凍結を解かすため蒸氣ボイラーを使用してゐたところ安全器の設備なき爲め爆發したものらしく詳細は本署に關係者を召喚取調中である

奥地進出の理想を眞向に交易團來る

滿蒙學校卒業生一行

滿洲國の奥地に日本商人の先驅者として活動するといふ元氣な理想を持つた滿蒙學校卒業生交易團の一行十八名が古賀團長に率ゐられて十二日午前八時半入港のうらる丸で來連した、一行は誰も十八歳から二十五歳まで二男三男坊ばかりの元氣盛りで揃ひの制服に身を固めてゐる、古賀團長は語る

我々は既に先に來た移民團の失敗をよく研究して昨年八月から高粱飯を食ひ續けて生活樣式まで準備してゐるのですから大連通りの方々より滿洲の生活には耐へるつもりです、日本人の入れる限りの奥地に入つて商品賣込みを目的とし獨立自活の精神でいかうといふので各團員は最初は生活費は家郷から送つて來ることになつてゐるのです、商品は雜貨品は何でも滿洲人向のものを東京、大阪から仕入れることになつてゐるます、我々の理想としては五百人一團位の大集團で奥地開拓したいのですが取敢ず三月二十日に卒業する約五十名が第二回生として來滿しますからそれまで先發隊は大連で野營して待機しそれと合して奮早々行動開始です、野營用の小舎も持參しましたし大連署管內の空地で野營するのですが大連で行商はしません

寫眞說明　(上圖)各師團から選拔されて來滿した將校視察團　(下圖)元氣で來滿した滿蒙學校卒業生の交易團一行

フェリシタ夫人突如、家出す

愛兒に別れを告げて

【東京十二日發】國際愛の破局に目下離婚訴訟中の中野フェリシタ夫人の消息は十一日朝より突如不明となり十一日深更十一時後の女の親友俗アデリカ夫人、山崎清夫人、北澤ロベルト夫人三人により警視廳に搜査願が提出されたフェリシタ夫人は十一日早朝澁谷の自宅を出て午前六時頃淺草柳原町坂内病院に預けてある愛兒カルメン嬢を訪れ約一時間過ごしたのち何れへか姿を晦ましたものである何ほ家出の原因は結婚破局に絶望的の氣持を抱くに至つた爲と見らる

防彈ガラス完成

銃彈防禦研究所で

鐵かぶと、防彈衣で滿洲と切つても切れない關係にある銃彈防禦研究所長米澤泰馨氏は十二日入港うらる丸で來連したが語る

今度の御土產話としては防彈硝子を持つて來た、自動車の窓等に使用するもので試驗の上大丈夫と見極めがついたから少し持つて來た、時節柄滿洲國の要人乘用車等には必要なものと思ふ

新京慘劇の犯人逮捕

【新京電話】十一日午後二時半ごろ新京永樂町一ノ四滿洲國々務院官吏小谷楠吉妻ゆき(三〇)を出刃包丁を以て慘殺した上衣類其他物品を強奪して逃走せる犯人については新京警察署倉田司法主任以下署員の機敏なる活動により同夜に至り入船町四丁目四七番地阿片吸飲所鮮人白化雲方に潛伏中の犯人原籍長春縣石碑嶺赤衞、現住所不定屬交和(二〇)を平林警部補以下四名にて逮捕した、取調の結果午後九時犯行一切を自供したが尚ほ引續き取調べを進めてゐる

信濃閣で籠拔

十一日午後三時三十分ごろ市内濱町菓子屋花乃屋へ電話で信濃閣の田村といふ者から生菓子一圓を注文、十圓紙幣で支拂ふから剰錢九圓を持參せよとのことに店員が生菓子一圓と現金九圓を持參したところ、信濃閣の入口に二十四五歳の日本人靑年が待つてをり菓子と現金を受け取り「一寸待つてくれ」と二階に上つたまゝ出て來ぬので初めて詐欺にかゝつたと知り大連署に屆出た

博覽會事務の權威者を招聘

滿洲大博覽會は諸般の準備着々進められてゐるが、博覽會事務の權威者として知られ我國各種博覽會の準備事務を統つたのみでも十六に及ぶ富山縣工藝學校長豐島鈴郎氏は今回滿洲大博覽會の準備事務のため依頼され約二ケ月の豫定で十二日入港うらる丸で來連した

紀元節祝宴

【新京電話】十一日午後六時より武藤大使官邸に開かれたる紀元節の祝宴には軍司令部、大使館及總領事館より四十餘名參集し建國祭奉祝の晩餐會を開き最後に紀元節の歌を合唱し九時一同和氣靄々裡に散會した

南嶺で戰死

【新京電話】十一日夜南嶺守備○隊の歩兵伍長森下重四郎氏は倉本少佐の戰死した附近を巡察中匪賊より狙擊されて戰死した、遺骸は同夜直に火葬に附し十二日午後二時より新京西本願寺において告別式を執行した

駈落者逆戻り

豫備上等兵と看護婦の戀、甘い囁きを滿洲まで延長させ上陸と共に水上署の厄介になつた富山宇平(二七)と上松キヨ(二三)はその後保護されてゐたが聞いた話と見た現實の滿洲が餘りにもかけ離れてゐるのに氣を腐らし「出直しませう」と二人手に手をとつて十二日出帆あめりか丸で逆もどり

吉田輔佐人、

我國海員審判界における名輔佐人として知られてゐる吉田研太郎氏辯護士は來る十五日開かれる大喜久丸と立山丸の下關海峽における衝突事件に關し輔佐人として招かれ十二日入港うらる丸で來連した

天氣予報(十三日)　西の風曇後晴

各地溫度　十二日午前十一時

旅順○・二　大連○・二
新義州○・六　營口○・三
奉天○・六　新京○・一六

母松儀豫て病氣の處藥石効無く去四日午後五時二十分大連醫院にて永眠仕候茲に生前の御厚意を拜謝し此段御通知申上候
追而葬儀は二月十三日午後四時大連連鎖街自宅より出棺仕り大連東本願寺に於て相營可申候
昭和八年二月十二日
男　森眞三郎
男　森正二
男　森捨三
親戚總代　原甲次郎
　石田武亥
友人總代　宮本壽之助

父勇平儀豫て病氣靜養中の處藥石効無く本日午前零時五分死去仕候間此段謹告仕候
追而明十三日午後三時於自宅告別式執行四時出棺
二月十二日
大連市西公園町一五七番地
男　是枝勇人
親戚總代　是枝隆定
友人總代　宮崎勇太郎
　山口宇三郎

國難日本刀 (241)

高桑義生 作　京極佳夕 畫

危機日東國(六)

ホールと淡路守は、つゝましい端麗な女の姿を見た。

それは紛れもない小松――お加代だつた。うしろ手に縛され、傭次と要藏に左右からまもられて、静かに、しとやかに、少しも取亂した風のないお加代だつた。

運命にまかせて、反撥しない、すべてを神の意志に――じッと観念してゐる、水のやうに澄んで、平靜なお加代、清濁な神の子とは彼女のごときをいふのであらう。さうして恐らくその胸には、最後の覺悟がかたく秘められてゐるのであらう。瞳を伏せて、さすがに唇をかみしめてゐる。けれども、少しも悪びれなかつた。それは大膽とか、ふてぶてしさとかいふのではない、自然な、殉教者の態度なのでございます」

しれくれと、妙に丁寧な調子である。

「それで、女は、たゞ一人であつたのか?」

と淡路守はもどかしさうにいつた。

「はあ、たゞ一人だつたさうでございます。場所は牧獄――怜しい女と思つて、見張の者が捕へて見ると、思ひがけない、かれてお尋ねの大切の女。しかし、賊はひかれてゐるのでございます。この女も、本牧獄を通つて、行く處はきまつてゐるのでございます。先夜の女といひ、これといひ、たしかに糸を引いてゐるに相違ございません。案外油斷のならない、大膽な女どもで――。恰度そこへ手前は行き合せましたので、ほかならぬ者ですから、御同道、お知らせ申したいといふやうな次第でご居つたのか?」

「……………」

「其方がかくまつた者は、不逞浪士どもであらう。其方は彼等と共に居つて、彼等の秘密を知つてゐるであらうな?」

淡路守は多少あがり氣味で、こんな質問をはじめた、するとホールは苦々しげに、

「竹本さん……」

「お」

「こゝ奉行所ではありません。お約束通り、この人、わたくしにくれますか?」

淡路守は氣がついて、

「それは、もとより貴殿のお心まかせ……」

「では、縄を解いて上げて下さい」

「よろしい」

うわさ

日活館が十二日から再上映 大衆十日間興…

社説

勸告案を總會が採擇すれば

國際聯盟の規約第十五條第四項による報告書起草委員會は、十一日事實の陳述並に勸告を含む報告書全部の審議を了つた。此原案によりて十三日十九國委員會を開き、その結果に隨ひて總會が開かれる筈である。尙十一日の起草委員會が、勸告の實行を監視す可き交渉委員會には米露兩國を含ましむべき事を決定したのは、日本に對する好意を持たぬものとして注目すべきである。

◇

報告書案の正文は報ぜられてないが、前々よりの消息により て大略推測する事が出來る。即ち事實の陳述に於ては滿洲國の創立が純粹なる民意に出でたるものでない事、日本の軍事行動は自衛ではない事を斷定して居るであらう。又勸告としては列國委員の監視の下に日支交渉を行ひて解決を謀り、解決の基礎原則として滿洲を原狀に回復せしめず、又現狀を繼續せしめずして、別個の狀態を作り出すべしと指令してゐるは推測するに難くない。而して如何なる新狀態を作るべきかは、後の問題であるけれども、結局はリットン報告書の第九章の十條件によるべく、隨つて第十章の提案も參考さるゝに至る事は、今日の情況上推測すべきである。

◇

斯くの如くんば、日本の主張が全然否定されたのであるから、日本は固より此勸告に從ふ事は出來ない。旣に我外務省に於ても此情勢を見越して、滿洲國成立の自然性、及びその發達の順調、並に此の發達を助長する事が東洋和平の基本たる旨の聲明書を發する筈である。斯くの如くして、總會にて、報告案が採決され次第、日本の拒絕聲明となり、愈々正面衝突の幕が切つて落される事になる。

◇

總會に於ては、恐らく第十項の「紛爭當事國の代表者を除き、聯盟理事會に代表せらるゝ聯盟各國代表者、及び爾餘過半數聯盟國代表者の同意を得たる聯盟總會の報告書」に相當する事になるであらうから、同項並に第六項によりて「聯盟國は該報告書の勸告に應ずる紛爭當事國に對し、戰爭に訴へざる」義務を生ずる。事實に就きて云へば、若し、支那がその勸告に應ずると云ふならば、日本は之れに對して戰爭する事は出來ないのである。而して若し日本が戰爭を始めるなら、第十六條の制裁條項が適用さるゝ事になる。

◇

此場合に、日本が如何なる處置を採るべきか。豫定の如く、聯盟を脫退するか、又はそれまでに至らずして代表を引揚げるに止めるかである。日本は始めから、支那に對して國交斷絕の意もなく、又戰爭の意もないのであるが、只支那と聯盟とがそれを問題にしたから、東洋和平の爲めに、態々出席して東洋事情說明の勞を執つたのである。故に彼等が結局理解せずと決したならば、代表はジュネーヴに留まる必要はない。元來規約第十五條適用を承認してはゐないのだから、勸告に應ずるか應じないかを返答する義務もない。只最早留まる必要なしとして歸國すればよいわけだ。而して若し從來の聯盟の情勢を察して、彼れを以て到底東洋の事件を取扱ふ資格なきものと斷じ、日本が加入し居るも無意味だとの理由によりて脫退するも亦不可はない。

◇

斯くの如く、日本は脫退するか、又は代表を引揚げても、敢て支那に對して戰爭は始めない。何となれば、元來日本は始めから、支那に對して國交斷絕の事も戰爭の事も考へた事はないのであるからだ。果して然らば、聯盟は第十五條第六項を適用する事は出來ず、隨つて第十六條に進む途がない。結局、日本を苦しめんとしても立往生となり、睨み合の形になる。但し此處に問題となるは熱河問題である。若し此地に日本の軍事行動が起るならば、聯盟は日本が第六項に違反したといふかも知れない。併し日本側では熱河は滿洲國の一部だからその匪賊討伐は問題でなく、從來の他省に於ける軍事行動と同樣だとして取り合はないは勿論だ。さうすると今度は聯盟側で、一昨年九月十八日以後の日本の一切の軍事行動が自衛的でないから、規約第十二條の違反だとして第十六條を適用せんとするかも知れない。それならば、聯盟は、今まで、日本が或事項を承認すれば（滿洲獨立解消の如き）十二條の違反はない（即ちまだ軍事行動は始めてゐない）との解釋の下に、解決を謀らんとしてゐたのに、今になりて突如として之れを第十二條の違反だと爲すの不合理を指摘されねばならぬ。

◇

畢竟聯盟側が直ちに第十六條に進まんとするならば、その法的根據は薄弱である。併しながら始めから聯盟の此事件に關する態度は、法理と正義とは屢々曖昧に附せられてゐる。而して各種の感情と利害關係とに隨ひて、多數の威力を以つて解決を强ひんとする情勢が頗る濃厚なるものあるは爭はれない。之れは聯盟の缺點を暴露したものであるが、愈々日本に對して最後的威壓を加へんとする情勢になつた。斯くの如くんば、解決は實力によるの外はない。我國民が、此際[illegible]上にも緊褌の必要ある所以である。

獄中のテロ犯人が『思想轉換の手記』

全滿攪亂を謀り捕はれた張基明 辿つた彼の思想徑路

【新京電話】上海で白川大將を狙擊した中國共產黨員李錫新の指令で全滿攪亂の使命を帶び爆彈拳銃を携へて首都新京に潜入王樹林麾下の滿洲國の兵士となつてゐた呂榮發外三名と連絡をとり機をみて恐るべきテロ行爲に及ぶべく計畫中一月二十五日新京總領事館警察署の疾風迅雷的大活動によつて一味三名と共に檢擧された第二爆彈犯人張基明はその後同署今井警部、堀內警部補の手で取調べの結果近く同領事館司法部に送局されることゝなつたが、最近の彼は前非を悔い日夜懊惱係官に對し「私は逮捕される以前既に自己の思想の誤れるを悟りこれを淸算すべく自首したいと思つてゐた」と告白し、與へられた白紙に左の如き「思想轉換の手記」を認めた

私は本年二十七歲、いはゞ人生の半ばにやつと辿りついた、假りに私の一生を六十年とみて前途は過去より長いことになる、この未來の半生を如何に生くべきか、〇〇〇〇、私は元來決して思想家でなかつた、寧ろ眞面目に働いて人生を樂しむ型の

人間だ、それだのに私は何故思想運動に沒頭するやうになつたか、環境がそれに導いた一つには相違なかつたが、〇〇〇〇民族派の七千萬同胞よ團結せよのスローガンにより多くの魅力を感じた、〇〇〇〇輕率にも過激な實行運動に走り同志とともに第一着手として打通線の破壞を計畫し武器等の準備を整へ〇〇〇〇だが漸く自己の抱懷する思想に疑惑をもつやうになつた頃の私は同志から一日も早く離れたかつた、爆彈ピストルも〇〇〇中に長春署に逮捕されたものであつた、〇〇〇〇要するに私の思想の轉機は民族主義の擁護者であるウイルソンの選

治郷的野心が却つて東洋平和を擾亂せしめる恐れあることを自覺し煩悶中樣読新天地所載の論文「大アジア主義」の

提唱

を熟讀するに及び初めて煩悶より解放され前途に光明を望み得た思ひがした、大アジア主義、これこそ我等の求めてやまざるものであると直感すると同時にこの主義のために殉ずるを今後の使命であると思ふやうになり、この主義の忠實なる鬪士として盡瘁しやうと決心した（以下略）

三勝の父を生どり 討匪に偉大な功績

殘存兵匪は今後徹底的に討伐 于芷山司令部附 滿良少將語る

【新京電話】先月末の四角地帶討伐において双に蛆らずしてその治安を恢復し、滿洲國として萬丈の氣を吐ける奉天省警備司令于芷山軍司令部は去る七日奉天へ凱旋したが、同司令部附滿良少將は九日……

日本國家社會黨 關東軍に感謝文

代表者來滿して手交

【新京電話】日本國家社會黨は一月二十二日東京に第二回大會を開催し、駐滿皇軍慰問を決議、同黨執行委員本部長不津原積氏は慰問使として來滿、十一日關東軍司令部を訪問、左の如き感謝決議文を武藤大將に手交した

祖國日本の非常時國に難直面して北滿の殺人的寒夫下に殉國的行動をさりつゝある我が皇軍出征將士諸君に對して我々は國家的感謝を捧げるのである、然るに祖國の現狀を見るに特に亡國累卵の危機に立ち國民の生活は窮乏を激化し出征者の家族また……

昨冬秦安、碧山、遼中一圓のいはゆる遼西地方討伐の功績により奉天省警備司令に任ぜられた于芷山は

滿洲國 自身の治安は當然滿洲國自體において維持すべきものであるとの深い觀念をもつて討伐に向つたが、敵匪首老北風は熱河に逃れ三勝は歸順し何等抵抗をみなかつたが、今回の討伐で特筆さるべき功績は三勝以下の武裝解除の圓滑に行はれる素因となつた騎兵第二聯隊の……

今度は旅順市助役

下馬評にのぼるお歷々

結局お鉢は加藤芳香氏に廻る？

武藤司令官に 建國祭で謝電

八方相

鮮人は警部や警部補になれぬか

一朝鮮人

◇私は關東廳巡查採用試驗に應ずるため來連しました、ところが關東廳では巡查に採用しても朝鮮人巡查は警部、警部補に任用しない方針らしく……なことであります。

滿洲國獨立の必然性

(一) ジョージ・ブロンソン・リー

本篇は昨年滿洲國外交部顧問ブロンソン・リー氏のジュネーヴにおける一會合席上なした講演を要約せるものである

滿洲國…………民に與へられた自決權

△止めよダンス!! [illegible]けよ盃!!
△醒めよ國民!! 今は非常時!!
…体聯盟

ダンス狂時代を迎へ再燃した是々非々論

ジャズの爆音、探光球の亂舞、冬の夜さへも短しとばかりに踊り狂ふ人々……後ればせ乍ら大連も完全にダンス狂時代に入つた、然も一度ダンス狂時代に入るや、大連のダンス熱は實に能動的だ、ダンス是々非々何に値するものぞ、スカートさばきは益々鮮かになつて來る、建國祭當夜、ノードダンス、ノーリンクの宣傳ビラ等を勇敢に蹴ッ飛ばしてホール開きのテープを切つたダンスホール、これに招待されて集まつた市内各方面の關係者は二百名以上だつた、まさにダンス狂時代だ、成程今更のダンス是々非々は凡そアナクロニズムかも知れない、併し此處に幾多の問題が殘されてゐる、桃色の夢にも似たダンスの感觸、だがその後に來るもの……現實の世相に現れた種々の出來事を何と見る！不良舞踏教師の跳梁、貞操のSOS、婚約解消等々ジャズの飛沫は限りない、マダムよ！可愛いベビーを女中に委せて何處まで踊り續けて行くのだ、彼氏よ！タキシードとエナメルの靴とに經濟のステップを踏み外しはしないか……ダンス狂時代への老婆心から、ダンス是々非々を再檢して見よう【カットは教化團體聯盟のビラ】

『日本刀で斬込め』と憤慨する鄉軍
反對の急先鋒教化團體聯盟 ビラを撒いて痛憤

大連教化團體聯盟では紀元節建國祭に當り國民精神作興のため「止めよダンス」「建國の大精神に還れ」の宣傳ポスターや宣傳ビラを

市中 へバラ撒いたがこのダンス問題に關し在鄉軍人聯合分會長岩井駿六少將は語る

教化團體聯盟は在鄉軍人聯合分會とか大連青年團とか修養團、こうした團體六十二から成り立つてゐる、この同總會を開きその決議に基いてビラを配布したのであるが國家非常時の際あゝしたもの〻流行は誠に寒心に堪へない、然るにダンスは何のために斯くまで流行して來たか、ダンス通と云はれる人々の説く處を聞くと夫人あり、令嬢あり、

ジャズ に合はして異性相抱擁し舞踏しつゝ肉感的の快味を交歡する、これが強い刺戟を求めて已まない近代人の要求に投じたからと云ふもその因つて來る處の弊害を想ふならば實に何と云つて好いか言葉さへ知らない位である、さなきだに世相は輕佻浮薄に流れんとする時だ、洋風蕩々たるダンスの流行は何れ程心ある者の顰蹙を買つてゐる事か、よく在鄉軍人聯合分會の會合などでもダンス撲滅の

議論が 起り若い連中は「逆も見て居れんからこれから日本刀で斬り込んでやる……」等と敦圉く者もあるが、しかし官憲に於て許可を與へてゐるダンス場に對うした制裁も餘りに大人氣ないので何時も慰撫の役を勤めて來たが市民にはかうした輿論も熾んに起つてゐる事を眞面目に考へて貰ひたい、ビラを撒布した事も少し手遅れであつたが撒布しないよりは

効果的 であらう、これにより一人でも反省する者があつたら幸である、今や國際聯盟は風雲急を告げ日本は將に世界的孤立に陥らんとしてゐる、ダンスに夢中となり有頂天となつてゐる場合ではないのだ、願くは言論機關方面においてもダンス廢止の輿論をつくり建國の大精神に立ち還るやう世道人心を指導して貰ひたい

女學校の意見を聴く
盛夏に鎧を着て修養する様なものだ、と 細萱彌生高女校長は語る

ダンス！ダンスと早春のそよ風に乗つて進行く人のステップも輕やかに世は挙げてダンスの渦巻に沸騰しさうになると、一方では「止めよダンス」と

挑戰 する、さて未來のマダム淑女を預かつてゐる女學校側のこの世相に對する意見はどうか彌生女學校の細萱校長は

困りましたね僕はダンスのダの字も知らないので、どうも的確な批評は出來ないが……ダンスだつて確かに存在理由はありますよ立派な紳士と淑女がやるのでしたら差支へはなからうと思ひます、しかしダンスはスポーツだとか、社交上の儀禮を習得出來るとか、若い同士が抱き合つて踊る中に、ともすれば陥り易い人間の野獸性を克服する修練が出來ると云ふ人がありますが、眞夏に鎧を着て修養するのと同様に、可成

危險の 伴ふダンスによつてまで、さうした修養をしなくても他に方法はあると思ひます、例の人妻がダンス踊りに攫はれたといふ事件は、この邊の事情をはつきり物語つてゐると同時に世間に對するよい警鐘だつたと思ひます、内の生徒の中で二三の者はダンス場を見た者があるように聞いてゐますが、全般的に見てダンスをやつてゐる者は勿論關心を持つてゐても積極的に動く者は居ないようです、殊に例の結婚解消の問題は非常に大きな影響を生徒に及ぼしたようですし、男性の半面に對する認識も深かまり男女交際の機會等についても可成批判的な態度に出てゐるようです

非常時の覺悟で善處を望む
林警務局長語る

最近ダンスの流行につれその社會及び家庭に及ぼす弊害につき大分やかましく論議されるやうだが、これは私が就任當時今日あるを豫想し警告を發して置いたやうに、ダンス其ものが悪いのでなくて、要は人と法との問題である、ダンスは大いにやるが宜しい、然しいつかヤマトホテルで問題を起したやうに所謂ソシヤル・ダンスの域を越ゆる懼れがあつてはならぬ又夫人はダンスの眞義を理解し則を越えざる自制心をもつてゐなければならぬ、それなくして、夜更けまで酒や其の他の刺戟物をとつてやるといふことになれば邪道に入る危險性がある、又、大連における某夫人の如く、たとへ其危險區域に到達せぬでも家庭を忘れて、夜遅くまで踊つてゐた爲め、離婚騒ぎの悲劇を受けたなど一考を要すべき問題であらう、尚往年警務官のダンス禁止は大連署長の一存でやつたことだが、時局柄斷然な處置を得たもので一般の人々も今は國家の非常時だといふ心持ちで善處さるゝならば、此のダンスから來る弊害も除かるゝのでないかと思ふ

上級生は輕蔑し 下級生は好奇心を持つ
島田技藝女學校長の意見

次に「ダンス」の部分だけ麗く切り取られた教化團のポスターに苦笑しながら市内技藝女學校に島田校長を訪ふと語る

私はダンスも音樂や文學と同様に一つの藝術と考へます、ところがその藝術としての領域を踏み外すところに非難を起す種を生ずるのだと思ひます、例へば非常にお互のステップがぴつたり解け合つて、そこに言ひ知れぬ妙味を感じる、これは藝術的境地です、ところが、さうした醍醐味を感じ合つてゐるといふ問題では濟まない結果が生じ易いのです、でダンスをやるならばこゝに危險性がある事と承知し、充分戒はれた精神でやれば差支へないと思ふのです、ダンス、或はダンサーと言へば一概にさげすむ人もあるが、これは一部を以て全部を評する言ひ方と思ひます、上に述べたことと非常時だといふ事も念頭においてやれば、さげすむべきものではないと思ひます、生徒達は絶對に近づけない方針ですが上級生の方はダンスを輕蔑し下級生は却つて好奇心を持つてゐるやうです

自重せよ教育家
田邊關東廳學務課長談

近頃學校教員にしてダンスホールへ出入するものがあるとの噂を聞くのは遺憾に堪へない、學校の教員は申す迄もなく青少年の教育を以て其の責に當らなければならぬ極めて重大なる使命を有するものであり、且つ其の一舉一動は直に之等青少年の心理に至大なる影響を及ぼすものであるから動もすれば世人の疑惑と誤解とを招き易い場所への出入は力めて避くべきものであると思ふ、殊に現今の如き非常時に際しては吾々は努めて享樂的氣分に溺ることを避けて前線で生命を賭して奮鬪活動して居る人々の事を想つて絶えず之等の人々と同じ氣持になつて協力一致時局に當る心掛が望ましいのであるから此の意味からしても教育者たる者は大いに自重しなければならぬと切に考へるのである

成層圏

ピストル結婚

いはゞピストル結婚ともいふべき珍談がある、話は昨冬、東京丸の内警察署の角田磨璞雄(二)巡査が北光水産株式會社でピストル檢査中誤つて發射、應接中のタイピスト石井まさの腹部に命中させた事件の後日譚で、角田巡査の處分については罰金處分に附することに決定したが、この奇縁によつて目下日比谷病院に入院中の被害者まさ子さんと角田巡査の間に結婚話が持ち上つてゐるといふのだ、奇縁から輸卵が結ぶ結婚話として丸の内に朗かな話題をふり撒いてゐる

男になつた女性

生れた時女で長ずるに從つて男となつた人間がある──奈良縣磯城郡織田村花井しん子(二)くん──假名──は本年徴兵檢査受檢につき女名では心苦しいとあつて縣へ改名方願出たが同君は幼時戸籍面まで四女となつてゐたのを大正九年に奈良區裁判所で四男に訂正して貰つたもので生れた時男女不明で寧ろ女性に近かつたので女名で入籍、長ずるに從つて男となつたものださうだ

玄關へ忌中の脅迫

名古屋市中區古渡町一自轉車業櫻井俊太郎(三)は内職として中區正木町二五メリヤス製造業吉田鉦一方の製品を加工してゐたが昨年夏頃から仕事がこぬのを恨みにもちハガキで「一家皆殺しにする」と脅迫狀を送り更に「貴樣の家を丸焼にする」と同じハガキで脅迫した後、吉田方の表玄關に「忌中」とかいた二枚の紙をはりつけ、更に同家の女工であつた森川ゑ子宛に「吉田方をやめれば御前も親も皆殺しにするぞ」と脅迫狀をつけ前後十餘回に亘つて吉田、森川兩名をふるへあがらせたことが判り遂に警察行き

豚の肝臓で精米液

豚の肝臓から精米液が出來る、ラフト精米液といつて豚の肝臓から攝取するパンクレアチンを主成分とし精、重曹を加へたもの、乃至五分の割合で精米液を玄米一俵につき二勺の十倍溶液とし玄米と共に科學的に玄米の糠が脱落されるのだ、のみならずこの液によると精米所用時間で○・一割動力で二割五分減り、破損米の少い點で一割、搗粉(砂)と同液との價格差で七割五分といふ經濟的利益があるといふので學界業界にセンセイションを捲き起してゐる

有名な綴字博士

五分平方のものに一萬字を書くといふ綴字の名人京都府東大路西入三宅宗詮氏(一)が綴字家として其の心眼の科學的解説を研究中であつたがこの程「綴字の研究」と題する學位論文を提出して文部省から正式に醫學博士の學位を授與された、この論文によると綴字といふものは

一、物理學的、心理學的、生理學的方法に從つて筆先きの運動を出來るだけ制限すること
二、筆先きを固定しながら心で空間に文字を書くこと
三、筆先きと紙との間の抵抗を少くするため筆と紙と墨を適當に選ぶこと
四、筆に十分に墨汁を含ませ絶えず筆先きを濡らしておくこと

の四つの秘訣によつて何人も書くことが出來るものだと述べてゐる

王道を謳歌して日滿學童が交驩
奉天の慶祝遊藝大會

【奉天電話】日滿學童の幼いものから滿洲國の王道主義を鼓吹謳歌する日滿交驩慶祝王道遊藝大會は十二日正午から奉天南市場東北藏院において奉天市政公署、奉天省教育廳、滿洲文化協會共同主催の下に盛大に開催されたが當日は日曜と近來珍しい絶好の日和に惠まれて日滿各小學校の兒童は勿論父兄、市民等多數會場へ押しかけ立錐の餘地もない盛況を呈した、先づ奉天省警備司令部から派遣された軍樂隊の鮮かな演奏裡に幕は開けられた、閻奉天市長代理として趙文教科長は

今回は滿洲國に王道政治が布かれて日滿學童の遊藝大會を開催することが出來て王道政治の眞意を理解鼓吹せしむる意味において極めて意義あることゝ思はれますこゝに於てこの會を盛大に終らんことを希望する

との意味の挨拶に次いで日滿兒童の遊藝に移つた

第一に奉天附屬小學校の「瀬戸の風景」大湖船の音樂に始まり春日幼稚園の技藝「月夜の軍艦」省立第十小學校歌舞劇、敷島小學校の舞踊「滿蒙の黎明」彌生小學校の舞踊「月の沙漠」等の妙技に陶醉せしめ市立第一小學校の歌舞劇新劇等で拍手が起り一層盛況を呈し殊に大連滿洲文化協會附設大同女子技藝學校の生徒の歌舞劇で興味を添へ「王道萬々歳」の新劇で會場は裂けるばかりの拍手裡に技藝を終へ、續いて韋教育廳長の閉會の辭で四時過盛會裡に散會した

南嶺强盜の犯人一名を檢擧
新京驛から高飛する所

【新京電話】南嶺街道に於いて女給林よし子を襲ひ三十分の後更に滿洲國人を城内で襲つたのを始め數回に亘り殺人強盗を働いた滿洲國軍隊の制服制帽の滿洲國人三名の強盗犯人については新京警察署司法係で不眠不休逮捕に努力中であつたが、十二日右の内一名が南嶺を抜け出て逃走せんとする氣配ありとの報に接した司法係では倉田主任、平林警部補の兩名が直に驛に馳せ付け擧動不審の一滿洲國人を逮捕したが、はたして右犯人は南嶺を抜け大屯に逃げ出さんとして切符まで買込んで居た南嶺駐騎兵旅團[illegible]──假名──なるものであることが判明し直に本署に拘引し取調べたが、同人は八日入船町四丁目張宜禄方に侵入し張鐵氏を殺害したことを自白したが、なほ林よし子殺人強盗を働いたものであるとの目星がつき目下嚴重取調べ中

無賃乘車を圖々しく強ひる
この頃の大連驛風景

十一日午後四時半ごろ滿人[illegible]が大連驛の助役室に現れ、今度奉天淀町のミシン會社に雇はれることになつて十日入港のあめりか丸で來たのだが、時價四百圓のミシン二臺と千五百圓預入の朝鮮銀行の通帳を持參してゐるが、丁度祭日と日曜が重なつて預金が引出せず今無一文になり奉天に行くにも旅費がなくて困つてゐるからミシンを抵當にして何とか奉天まで乘車の便法を講じて貰ひたいと表情たつぷりで哀願したが、驛では、それだけの金品を持ちながら現在無一文とは解せぬと、乘車を斷つたところ、件の男は急に威猛高になり、奉天に行けば判るんだと喰つてかゝつたので、驛員は持て餘し交番に引渡さんとしたところ、男は隙を覘ひ何れかへ逃走したが、最近邦人の奥地行きが増加するに從つて、この種の無賃乘車が著しく増加してゐるので驛では嚴重な態度をとつてゐる

警務局長北上

[illegible]以北における警察署長會議列席のため森本警務局長、森本警務課長、久下滿鐵警察官、寺尾、井上兩警部は十二日午前九時大連發列車で北行した

新城子を警戒

【奉天電話】去る十日午前新城子北方四十二支里の三面船部落に迫撃砲二門、機關銃二挺を所持する四百名の大匪賊團來襲し公安隊長を人質として拉致、馬五頭を奪ひ逃走したが賊團は十一日同地北方五支里の達子溝部落に移り掠奪を行つてゐるので居住民は戰々兢々としてゐる、なほ新城子附近でも萬一を慮り警戒中

正金業務檢査

正金銀行檢査課長船谷富太郎、高橋昇之助の兩氏は滿洲における正金銀行支店の業務檢査のため十二日午前八時半入港のうらる丸にて來連した

全滿珠算競技會
女子商業講堂で開催

大連商業、同女子商業兩校々友會主催の第九回全滿珠算競技大會は二十二日午前九時より市内天神町の大連女子商業學校講堂において開催されたが、本年度の大會に參加した團體は遞信局、滿銀等を始め二十七團體、參加選手二百八十三名といふ盛況振りであつた午前九時開會の初めに當つて小川市長の挨拶あり、同九時三十分より競技は開始されたが、本年は特に市長盃並びに滿鐵盃の寄贈があつたので各選手の意氣込みは物凄く、幾度となく決勝を繰り返し、正に指頭の白熱戰を演じたが午後四時に至つて漸く終了した、本年の中等學校競技は女子商業小島君枝さんが優勝して市長盃を得、一般では遞信局の河野金代さんが昨年以來の覇權を再び握つて滿鐵盃及び主催者盃を得、その他それぞれ入賞者に賞品の授與後長尾商業學校長の閉會の辭あり午後四時卅分盛會裡に散會した(寫眞は競技會)

彌生高女軍壓倒的優勝
市内中等校職員對抗卓球戰

大連ダルニー倶樂部主催の大連中等校職員對抗卓球試合は十一日午後一時より大連彌生高女屋内體育場で大連第一、第二兩中學、大連商業、神明、彌生兩高女の五校職員團參加の下に舉行したが、彌生高女七十八點の壓倒的得點をもつて優勝し優勝盃及び本社牌を獲得し午後四時三十分大盛會裡に終了

第一位彌生高女　七十八點
第二位大連商業　五十五點
第三位大連二中　五十三點
第四位神明高女　三十七點
第五位大連一中　十六點

女子千五百新記錄
奉天スケート納會

【奉天電話】奉天スケート納會は既報の如く十二日國際リンクで舉行されたが成績左の如し

▲小學男子五百米(一、二、三年生)一着附屬小學校廣瀬(一分十九秒五)二着伊藤、三着齋藤▲同(四、五、六年生)一着附屬小學校木谷(一分十九秒五)二着大賀、三着伊藤▲小學女子五百米、一着春日木谷(一分四秒八)二着附屬冷、三着野添▲女子選手五百米、一着澤(五十八秒七)二着日方、三着石原▲男子選手五百米、一着神(五十秒五)二着南洞、三着大川▲小學生千五百米、一着附屬香取(四分九秒五)二着武安、三着手島▲女子選手千五百米、一着澤(三分十九秒二)二着石原(三分二十秒三)三着木原(三分二十七秒二)(以上三名共日本新記錄)四着日方▲男子選手千五百米、一着岩谷(三分十九秒二)二着小山、三着津山、四着平田▲小學校千六百米リレー、女子附屬小學校(四分三十八秒〇)春日(三分四十四秒九)▲高等科千五百米、一着北川(三分十八秒六)二着竹田、三着藤原▲女子三千米、一着瀬(六分二十七秒七)二着石原(七分二十二秒九)三着木谷▲女子五千米、一着平田(十一分五秒八)二着南洞、三着大澤

慘！死傷者千餘名
ドイツで瓦斯タンク爆發

【ケルン(獨逸)十日發】十日夜ザール地方のノーイエンキルヘンで同地方最大の瓦斯タンクが突如大爆發し、附近石油貯藏所等に附近の人家約五十軒餘が瞬く内に吹き飛ばされ、大火災を起し火焔天に冲し實に三十哩の遠方より望見出來るほど炎々と燃え上つた、これがため死者少くも二百名餘、負傷者は恐らく千名を上る見込で、現場は地獄さながらの一大修羅場を現出してゐる、なほ電話、電信不備のため詳細判明しない

安樂椅子

先週の滿鐵關係學校長會議の第一日と第二日に林總裁が前例を破つて訓示演説をやつたが、二日とも原稿も持たずに一時間近くの間歐米の最新學説や實例を引いて滔々とやつたには流石は教育學總裁とばかり列席中の校長連を驚かしたが……

◇

座談會の席上、これは教育には全然素人と見られてゐた十河理事が發言し、中等學校以上無用論を出してアッといはせた、同理事の教育論は……

◇

中等學校までは義務教育として一應各實務に就かせる、その後一層専門的に研究したい希望の者に限つて有望なものを試驗して大學に入れ勉強させるやうにすべきで、日本では急に出來まいから、取り敢ず新興の滿洲國でやつて見たらどうだらう

◇

といへば滿座の校長先生、教育はこちらが本家とばかり却々承知せず

◇

「……では理事の令息はどんな教育をされてゐます」と畳みかけると、十河理事「僕は中學でやめさせるつもりだつたが僕の留守中に上の學校へ入れてしまつたのでネ」

◇

は苦しかつたが同理事の教育論は机上の空論でなく、滿洲へ來る以前、二十名ほどの中學生を擁つて十河流の教育を施してゐたといふから十河式だ

樽平柳壇

樽平の初手から呑める酒の味　高橋　月雨
樽平へ來てのみつぷり本調子　石原吉龍刀
天婦羅は先づ樽平のものにきめ　小園　新生
樽平でほんのり醉つた江戸氣分　酒井　鷹撃
終電車もう樽平へ根を生やし　小林　若八
樽平は醉はせて醒いて味で責め　中沼　若蛙
樽平の客は食道樂のはて　宮武　如蛙
良い事のある日樽平で吸ふ煙草　藤田紫影子
樽平へ今日の不首尾を抱へ込み　桐生　孔二
樽子酒樽平へ來て終ひなり　廣岡　天來
樽平でふいに縺ろいゝはなし
樽平へ君も俺も先づから　海老　水母
樽平に縺で見ろやうな女がゐ
樽平はお客の氣にもなつてくれ
樽平のどれも氣に入る部屋の數　稲岡　雨敏
樽平で知るお茶の味めしの味
宴會が樽平にきまる午後三時
樽平で嘗がうれしい小鍋立

樽平柳壇懸賞募集 課題「醉態のいろ〳〵」必ず樽平の二字を入れること▲締切二月廿五日▲用紙官製葉書▲住所氏名明記▲賞 天三圓、地二圓、人一圓▲送り先、大連磐城町 樽平